

国語科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

○第1回 6月25日(木)(16:00~17:30)

参加人員：5名

研究内容、研究方法、研究日程等計画立案

○第2回 7月3日(金)(16:00~18:00)

参加人員：5名

習字編(1年・2年・3年)学年別に採択基準にそって検討

○第3回 7月7日(火)(16:00~19:00)

参加人員：5名

国語編(1年・2年・3年)学年別に採択基準にそって検討

○第4回 7月13日(月)(16:00~19:00)

参加人員：5名

研究のまとめ

最終報告書の検討と作成

### 2 採択に向けた選定について調査研究員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については別紙2のとおり報告します。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
38・光村図書	国語・ 731, 831, 931	国語1、2、3

## ○総合所見

各学年の目標を達成するために、必要な内容が、バランスよく配列されている。そして、それぞれの単元には、生徒の実態に即した具体的で実践的な言語活動が多様に用意されている。たとえば、読み物教材のあとに学習とつながりのある「話す・聞く」や「書く」の活動が設定されていたり、基礎的・基本的な知識や技能を習得できる具体的な言語活動が設定されていたりする。全体的に、生徒の必要感を喚起する具体的な目標と学習過程、身に付けた力を振り返る観点や生活に生かす実践例が示されており、生徒が主体的に学習をすすめられるように配慮されている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 各学年の目標を達成するために、必要な内容がバランスよく配列されている。
- (2) 基礎基本の習得と活用を繰り返し、言葉の力を螺旋的に積み重ねられるように、教材が選定されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 本教材、小教材、練習教材、コラムは、それぞれの分量・難易度が発達段階に応じるように配慮され、生徒が言葉に興味・関心をもてるように工夫されている。
- (2) 各教材では、具体的な目標と学習過程、身に付けた力を振り返る観点や生活に生かす実践例が示され、生徒が主体的に学習を進められるように配慮されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 習得と活用を繰り返す教材配列により、学習の系統性が明確にされた適切な構成がなされ、3年間で言葉の力が積み重ねられるように工夫されている。
- (2) 「読むこと」で学習した文章と関連させて「書く」活動が設けられるなど、各領域をバランスよく学習しながら思考力・想像力・表現力が高められるように配慮されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
15・三省堂	国語・ 729, 829, 929	現代の国語1、2、3

## ○総合所見

生徒の発達段階や学年の特性、学校生活や行事、季節感などが考慮され、系統的に単元が配列されている。必修の学習内容を扱う本編と、本編の教材と関連付けて学ぶ力を高めたり、知識を整理したりできる資料編の2部構成となっている。生徒自身が目的と見通しをもち、学び方を意識しながら学習に取り組み、学習の達成感と以後の学習に生きる成果を自覚するという「学習の流れ」を大切にした単元展開となっており、これにより、生徒が意欲的に学習に取り組めるよう工夫されている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 学習の方法や視点が明確に示され、基礎的・基本的な知識や技能を習得し、習得したことを自覚して活用できるよう配慮されている。
- (2) 生徒の発達段階を踏まえ、課題解決的な言語活動が系統的に設定され、思考力・判断力・表現力が高められるよう配慮されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 学習指導要領の言語活動例が網羅された単元展開が設定されているとともに、教材は生徒の発達段階に応じ、各学年の配当時間内に無理なく学習計画が立てられる作品が収められている。
- (2) 問いを生み出し、想像力をはたらかせて多角的に考え、豊かな心を育むことのできる題材が選定され、言語や情報、人権、環境など現代の課題に向き合うことができるよう配慮されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 3年間を通して系統的、段階的に教材が配列されており、既習事項を活用しながら、学習内容を身に付けられるよう工夫されている。
- (2) 3領域1事項の学習時期に偏りがなく、伝え合う力、および思考力や想像力が高められるよう配慮されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2・東京書籍	国語・ 727, 827, 927	新編新しい国語 1、2、3

## ○総合所見

巻頭の「学習の進め方」により、生徒は1年間の学習の見通しをもちやすくなっている。各單元には3領域1事項に関する学習教材がバランスよく配置され、思考力・判断力・表現力が育成されるように配慮されている。単元を通して付ける「言葉の力」が、單元ごとに明記されていたり、巻末に中学校三年間で付ける力が「言葉の力一覧」として書かれたりしており、各学年、各單元でどのような力を付けるか確認できるよう工夫されている。また、学習の意欲を引き出す「学びの扉」のページ等が設けられており、主体的な学びへといざなうよう配慮されている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 3領域において身に付けたい知識・技能のポイントが「言葉の力」として明確に示されている。
- (2) 豊富な写真資料、古典作品、近現代文学、論説文が発達段階に応じて配列されており、知性と感性が豊かになるように工夫されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 配置されている教材が、生徒の実態に応じ、読みやすいものから発展的なものへと設定されており、つける「言葉の力」が3年間で積み上がるように配慮されている。
- (2) 読みやすく親しみやすい教材、読み応えのある文学教材、日本の伝統・文化への理解を深める教材、現代社会に目を向けるような教材が各学年バランスよく配置されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 各教材は、設定されている「言葉の力」が、基礎的な力から発展的な力へと、段階を経て積み上がっていくように構成されている。
- (2) 各單元において付ける「言葉の力」が、3年間を通して系統的に積み上がっていくような教材の配列がなされており、「本編」で力を付け、「基礎編」「資料編」で学びを深めるよう教材が配置されている。

## その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17・教育出版	国語・ 730, 830, 930	伝え合う言葉中学国語 1、2、3
(所見)		
・生徒が興味・関心・意欲をもって、国語として身に付けたい言葉の力を高める学習ができるよう配慮されている。		
・学習のプロセスをおさえた活動展開や学習の重点化が図られ、段階的に思考力・判断力・言語活動が設定され、指導事項との対応も配慮されている。		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
11・学校図書	国語・ 728, 828, 928	中学校国語 1、2、3
(所見)		
・生徒の思考力、判断力や道徳心が育まれるように教材文が選定され、交流や共有を軸とした言語活動が設定されている。		
・単元の配列の系統性が明確にされ、生徒が過去の学習を想起しながら、付いた力を振り返ることができるように配慮されている。		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
(所見)		

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
38・光村図書	書写・735	中学書写 一・二・三年

## ○総合所見

学習指導要領の学習内容が効果的に学習できるよう、「基礎編」「学習編」「資料編」の3部で構成されている。「基礎編」では、小学校の学習事項がまとめられ、必要に応じて内容を見返したり、活用したりすることができる。「学習編」では、筆使いや字形を示す写真、筆脈を擬態語や線で表したり、穂先を朱に色づけしたりして、筆の動きが生徒に理解しやすいよう工夫されている。「資料編」では、目的に応じて整理された資料が豊富に掲載されており、書写の学習を、国語の授業や日常生活などの必要なときに活用できる配慮がなされている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 「基礎編」「学習編」「資料編」の3部構成とし、必要に応じて各部を活用しながら基礎・基本を身に付けられるように工夫されている。
- (2) 書写の学習が、国語や他教科との連携や日常生活に生かされるように工夫されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 毛筆・硬筆ともに小学校学習指導要領の「学年別漢字配当表」に準拠した適切な書体で示されており、掲載されている言葉は、豊かで美しいものや優れた文章が選ばれている。
- (2) 文字の特徴や注意点を書き込んだり、文字の原理・原則を実際に書いて確かめたりできる欄が設けられ、生徒が自分の課題を明らかにしながら学習を進め、基礎・基本を習得できるように配慮されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 指導事項を効果的に学習できるように、1冊が「基礎編」「学習編」「資料編」の3部で構成され、発達段階に配慮された単元が、系統的・段階的に配列されている。
- (2) 硬筆、毛筆の筆使いや、字形の整え方が分かりやすく示され、3年間を通して習得と活用を繰り返しながら、段階的書写の力が身に付けられるように配慮されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
15・三省堂	書写・733	現代の書写一二三

## ○総合所見

自分の文字や書き方をよりよくするために、「目標」「考えよう・話し合おう」「書いて確かめよう」「振り返ろう」が教科書にマークで示され、螺旋的に学習をすすめられるよう配慮されている。生徒が見通しをもって学べるよう「目標」を明示し、「考えよう・話し合おう」では、生徒への問いかけとともに学習のポイントを考えさせ、文字に対する興味・関心を高めて主体的に学ぶことができる。「書いて確かめよう」では、毛筆や硬筆の練習をし、「振り返ろう」では学習したことを自己評価することができる。自らの文字に対する課題に気づき考えて学習し、それを生活に生かしていくことができるよう工夫されている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 生徒が文字の書き方の基礎・基本に気づき、螺旋的に学びを積み上げ、他の文字を書く場面でも活用できるよう工夫されている。
- (2) 行書を日常生活の場面でとらえ、普段の文字を読みやすく早く書くための行書の基礎・基本を、理解し習得できるよう工夫されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 学習指導要領の指導事項に対し、それぞれの単元が発達段階に即して系統的に配列され、各単元の後「生活に生かそう」により、学習した内容が学習場面や社会生活に活用できるよう配慮されている。
- (2) 教材は生徒への問いかけから始まっており、生徒自身の知識や経験を基に考えて主体的に学習に取り組むことで、基礎・基本が確実に習得できるよう工夫されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 楷書から行書へ、学んだ書写技能を生活に生かすというように、3年間の学習を見通して単元が配置され、前学年までの学習も含めて随時振り返ることができるよう工夫されている。
- (2) 「硬筆による書写の能力の基礎を養う」という学習指導要領の毛筆指導の趣旨を踏まえ、毛筆で書いて確かめた内容を硬筆で繰り返し書いて定着できるよう配慮されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2・東京書籍	書写・731	新編 新しい書写一・二・三年

## ○総合所見

硬筆、毛筆を関連させ、書写の基礎的な事項を系統的に指導できるよう配慮されている。教材が「練習」「生活に広げよう」「資料」に分かれており、「練習」では点画、筆使い、筆順、文字の大小、書体などの基礎的・基本的な事項を段階的に学習できる。「生活にひろげよう」では、「練習」で身に付けた技能を、志願理由書や入学願書、年賀状、お世話になった人へのお礼状などの日常生活に活用できるよう取り上げてある。「資料」は、文字文化に関する写真や「しょしゃのつぼ」「しょしゃのたね」等のコラムとして掲載し、文字に対する興味・関心が高まるよう配慮されている。教科書が大判で、半紙と同じサイズのお手本として利用できる。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 文字や手本で用いられている文字は、簡明な筆使いであり、生徒の学習意欲を喚起させるよう配慮されている。
- (2) 生活に広がる書写技能や文字と文字文化への関心が高まり、手書き文字の意義に気付けるよう配慮されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 毛筆と硬筆の手本、本文、図表の文字は、生徒が理解しやすく書きやすい、簡明でくせのない筆使いのものが採用されており、発達段階に応じたものになるよう配慮されている。
- (2) 教材が3段階（練習・生活に広げよう・資料）に分かれていて、学習の内容や手順、目標や振り返りの観点が明確であり、生徒の気づきを基に、必要な技能を身に付けられるよう工夫されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 点画、筆使い、筆順、文字の大小、書体などの基礎的・基本的な事項を段階的に指導できるように単元が構成されている。
- (2) 導入で小学校段階の基礎的な内容が示され、巻末で発展的な内容が示されている等、学年間の連携が図られており、硬筆、毛筆の基礎的スキルが段階的に習得できるよう配慮されている。

その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17・教育出版	書写・734	中学書写

(所見)

・生徒自らが意欲的、主体的に書写能力の基礎・基本の力を高める学習ができるよう配慮されている。

・楷書と行書の基礎・基本から応用学習までが、系統的・段階的に習得できるよう配慮されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
11・学校図書	書写・732	中学校書写

(所見)

・構成が「毛筆教材→解説→硬筆練習」とシンプルに統一されており、基礎・基本の技能が確実に定着するよう配慮されている。

・学校生活や社会生活に役立つ事例や活用方法が例示され、生徒が主体的に活動に取り組めるよう配慮されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)


社会科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

○第1回 6月25日(木) (16:00～ )  
・研究内容、研究方法、研究日程等計画立案

○第2回 7月2日(木) (17:00～ )  
・研究内容、研究内容の再確認  
・調査研究作業

○第3回 7月10日(金) (17:00～ )  
・調査研究作業(資料作成および検討)

○第4回 7月16日(木) (17:00～ )

### 2 採択に向けた選定について調査研究委員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については別紙2のとおり報告します。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	地理 725	新編 新しい社会 地理

#### ○総合所見

写真資料が豊富に掲載され、学習に対する興味・関心を高める工夫がされている。全体に渡って平易な文章表現が使われ、「読んでわかる教科書」を基本としながら、地理的分野で習得すべき知識や考え方、技能が過不足なく習得できるような配慮がされている。資料活用の手法も具体的に示され、資料を活用して社会的事象を多面的・多角的に捉える思考力や判断力を高められるよう工夫されている。また、見開きごとや章末に様々な言語活動がそれぞれ設定され、表現力を段階的に高められるよう工夫されている。諸地域学習では、それぞれのテーマ学習の意図が明確で、目的意識をもって地域の特色が学習できる。

#### ○具体的所見

- 1 見開き2ページで1単位時間を原則にし、豊富な資料とともに写真や文字の鮮明さ、文字の大きさや書体に留意し、見やすく印象的で読みやすい紙面構成になるよう工夫されている。
- 2 生徒の興味・関心を喚起する導入資料→学習の見通しがもてる学習課題→丁寧に分かりやすい本文→学習内容をまとめる言語活動という流れが明確で、学習内容が確実に定着するよう工夫されている。
- 3 地図やグラフでは、見分けやすい色や線種、ゴシック体のふりがなを使用し、様々な生徒が無理なく安心して学習できるよう読み取りやすさや見やすさに配慮されている。
- 4 「地理スキルアップ」で、写真・グラフ・地図などの資料の読み取り方や調べ学習を行う際の手法を豊富に紹介し、地理学習に必要な基礎的技能を習得できるよう配慮されている。
- 5 短時間で取り組める言語活動「確認」を設け、思考・判断した内容を適切に表現する力が身に付けられるよう配慮されている。
- 6 諸地域の学習では、各地域の導入資料が写真とともに設定されていて興味・関心が高まるとともに、地域を大観できるよう配慮されている。
- 7 環境破壊や地球環境問題、様々な発電方法の特徴や課題を取り上げる「深めよう」を設け、課題意識が高まるよう工夫されている。
- 8 写真や図表、イラストなどの資料を豊富に掲載し、それらを基にした作業学習を促す「えんぴつマーク」を適宜設けることで、資料の読解力を育成できるよう配慮されている。
- 9 各章の最後に「この章の学習を確認しよう」を設け、定着の確認と振り返りができるよう工夫されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教出	地理 726	中学社会 地理 地域にまなぶ

#### ○総合所見

写真・地図などの資料が豊富に配置され、興味・関心を高める工夫がされている。全体にわたって主体的に社会参画できる子どもを育成することに重点が置かれている。社会参画の基礎となる多様な見方・考え方を培うために、資料活用を中心とした読解力を高める工夫や、見開きごとや章末のまとめで自分なりの言葉で説明する活動を通して表現力を高める工夫がされている。また、諸地域の学習について総ページ数の半分以上が充てられ、地理的特色にかかわる学習を重視できるよう工夫されている。

#### ○具体的所見

- 1 授業の流れや学習の見通しをつかみやすいように、1時間の授業を見開き2ページで構成し、導入となる資料は地勢図が多く用いられていることと、キャラクターの問いから学習が展開していけるよう工夫されている。学習の導入となる地図資料には「見てみよう」のコーナーが設定されていて地図を読み取る視点が示されているので、スムーズに本文に進んでいくことができる。
- 2 タイトルには、学習内容を象徴的にイメージさせる主題、副題、学習課題の3つが明示されていて学習内容の見通しがもてる工夫がされている。
- 3 章や節などの末尾に「学習のまとめと表現」のページを設け、自分なりの言葉で説明する活動ができるよう配慮されている。
- 4 表やグラフは判読しやすい配色や表示の仕方がされていて、様々な生徒が学びやすいように配慮されている。
- 5 全編にわたり興味・関心を高める写真・地図などの資料が豊富に掲載され、「習得一活用一探究」の考え方を基に、学習内容や学習活動を段階的に発展・深化できるよう配慮されている。
- 6 世界の各州や日本の各地方の事例を基に「特設ページ」を設け、今日的な課題に迫る学習ができるよう工夫されている。
- 7 学習の流れに即して「読み解こう」のコーナーが設けられ、写真・地図・グラフなど具体的に資料を読み取りながら、考察する学習活動ができるように工夫されている。
- 8 学習ごと「ふりかえる」のコーナーを設けられており、「ステップ1」で基礎的事項の確認、「ステップ2」で表現活動というように段階的なまとめができるよう工夫されている。
- 9 「地理にアプローチ」のコーナーでは、作業活動を通して資料活用の基本的な技能が身につくように工夫されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
46 帝国	地理 727	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土

#### ○総合所見

写真などの豊富な資料をもとに、地域に生きる人々の営みの姿が見えるよう工夫されたり、現代の諸地域の動きや課題への取組をとらえるよう資料の配置が工夫されたりしている。また、人々の様々な工夫や努力が見える資料を充実させ、新しい社会を生み出す創造力を育成できるよう配慮されている。

#### ○具体的所見

- 1 見開き左上に1時間での学習の導入資料を設け、本時の学習の核心をつく内容で、かつ生徒に「なぜ？」を抱かせる資料を掲載したり、「資料活用」「確認しよう」「説明しよう」を手がかりに、学習課題の設定から追究まで生徒が主体的に取り組めたりできるよう配慮されている。
- 2 導入資料の図版、写真、イラストがA B判の見開きページに大きく掲載され、生徒の追究意欲を高めるよう工夫されていることによってこれから学習する地域の姿をイメージさせたり、イラストによるわかりやすい「解説」を取り入れたりして生徒の発達段階を考慮して追究ができるよう配慮されている。
- 3 人々の営みの様子が写真や現地に住む人の話「声」コーナーで紹介され、興味・関心をもって追究できるよう配慮されている。
- 4 見開き右下に、本時の学習内容の整理と活用を促す「チェック&トライ」を設け、本時の学習での習得事項の確認や内容を活用して思考・判断・表現につながる問いを設け、習得と活用を毎時間繰り返すことができるよう配慮されている。
- 5 側注の適所に設けた「解説」により、本文の難しい用語の意味を、同じページの中で確認できるようにして疑問がすぐに解決し、知識の定着に結びつくよう配慮されている。
- 6 各章の学習内容に合わせて、「技能をみがく」のコーナーを随所に設け、地理の基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう配慮されている。
- 7 習得した知識を活用して考えさせる「トライアル地理」の特設ページが設けられ、自分なりの考えをもてるよう配慮されている。
- 8 日本の諸地域の学習では、序説において各地方の「考察の仕方」と具体的視点の例が示され、各学校の指導計画の作成ができるよう配慮されている。
- 9 日本の諸地域の学習の各節末に特設されたコラム「地域を探ろう」や「羅針盤マーク」では、現代の諸地域を取りまく動向や課題への取り組みがとらえられるよう配慮されている。

その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
116 日文	地理 728	中学社会 地理的分野

(所見)

地理的事象を多面的・多角的に考察することによって、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の地域的特色を考察し、地理的認識を養うとともに、我が国の国土に対する理解と愛情を深め、国際社会に生きる民主的で平和な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎が養えるよう配慮されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	歴史 729	新編 新しい社会 歴史

## ○総合所見

教科書のサイズが「ワイド版（A B版）」で、豊富で効果的に配置された資料や年表、特設の項目により、社会や学習に対する関心・意欲・態度を高めるよう工夫されている。

また、小中の系統性や、地理・公民との関連性が考慮された構成により、知識を定着させ思考力や表現力を伸ばすよう工夫されている。

## ○具体的な所見

- 1 見開き2ページに、写真や絵・地図・資料が豊富に掲載され、それらの提示の順番や大きさ、配置を工夫しながら本文で丁寧に説明し、生徒が理解しやすいように配慮されている。図表は見やすく、写真やさし絵・資料には新しい物が多く、貨幣などの立体物の資料は実物大で掲載されている。また、ゴシック体のふりがなを使用し、生徒が読みやすいように工夫されている。
- 2 分かりやすく丁寧な本文で、本文を補足する資料が豊富に用意され、用語解説も丁寧であり、本文と関連させながら個に応じて学習を深化させていくことができるように配慮されている。特に理解が必要な用語や抽象的な表現、複雑な概念等を取り上げ、それらの解説を丁寧に記載し、生徒の発達段階に合わせて予習や復習の際に役立てて、意欲的に学べるよう工夫されている。
- 3 各時代の導入部分には、前の時代から続く年表を掲載し、小学校で学習した人物や文化財、出来事のみを入れることで時系列の中で小学校の学習事項を確認できるように工夫されており、小学校社会科での学習との系統的な接続ができるように図られている。
- 4 人物にかかわるコラムが設定され、先人の活躍を取り上げることで、興味・関心を高め、我が国の歴史に愛情をもてるよう工夫されている。また、身近な地域の歴史の調査の例が示されており、生徒が主体的に活動しながら適切に表現する力を養うことができるように工夫されている。
- 5 時代の特色の理解のため、「時代の概念→通史の学習→時代の特色をまとめる」という単元の構造化を図るよう配慮されている。また、「わたしたちの歴史探検隊」や「歴史スキル・アップ」等が特設され、歴史資料の見方や調査の手法、まとめ方、発表の仕方などの技能を習得できるように図られている。
- 6 地図や資料を多く取り入れたり、人物や事項などの説明を丁寧にしたりして、小学校における学習や地理的分野・公民的分野との関連も視野に入れた構成がされている。また、「深めよう」のページが設定され、本時の学習内容を基礎にして、環境・エネルギー、防災・安全、人権・平和など今日的な課題の解決のための意識や態度を育てるよう配慮されている。
- 7 各時代の最後に「この時代の特色をとらえよう」のページが設定され、比較表や年表でまとめる例が提示してあり、多様な言語活動によって時代の特色をとらえられるよう工夫されている。
- 8 諏訪地方については、「産業革命の進展」において、岡谷蚕糸博物館蔵の「製糸工場で働く工女とその一日」の資料と写真が掲載されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
46 帝国	歴史 732	社会科 中学生の歴史

## ○総合所見

歴史事象を関連づけて示し、生徒が様々な資料を活用して追究し、歴史の大きな流れと各時代の特色をとらえ、国際社会に生きるための資質を身につけられるよう配慮されている。また文化を育んだ人々の生活とその社会的背景が重視されており、努力する人々の姿が見えやすくなるような配慮もされている。

## ○具体的所見

- 1 歴史的な事象を東アジアとの関係や地域の動きなど、多面的・多角的な視点から理解することができるように配慮されている。また文化を中心に、様々な資料を用いて興味・関心を高めながら、思考力・判断力・表現力が育成できるように配慮されている。
- 2 歴史の始まりの部分では大きな流れでとらえ、時代が進むに従って細かい部分まで記述されている。また、中学生の発達段階を考慮して「解説」が設けられ、基本的な用語の定着が図られるように工夫されている。
- 3 本文が短い文章で端的にまとめられており、資料や図版と見比べながら、ポイントをつかんで主体的に学習できるように配列されている。また、時代の様子が描かれたイラスト「タイムトラベル」のコーナーが設けられ、興味・関心を高めながら重要な歴史的な事象を読み取ることができるように配慮されている。
- 4 見開き2ページで1つのテーマが設定され、その中で発問や気づき、学習の手がかりなどを提示することで、生徒が主体的に学習に取り組めるように配慮されている。本文はユニバーサルデザインフォントが使用され、誤読を防ぎ文字をはっきり読み取ることができるように配慮されている。
- 5 当時の時代背景や歴史的な事象、重要なポイントが端的に書き込まれており、要点を押さえて歴史の流れに導入できるよう構成されている。特設「歴史を探ろう」「トライアル歴史」のコーナーでは、本文で学習した内容を具体的に深く考えることで、思考力・判断力・表現力の育成を促すことができるように配慮されている。コラムでは、現代および将来の社会が直面する課題の歴史的経緯を取り上げ、過去からの取り組みへの理解が図られるように工夫している。
- 6 各時代の導入には、小学校で学んだ人物やできごとを振り返る年表やイラストが設けてあり、小学校で学んだことを確認しながら中学校の学習にスムーズに入れるように配慮されている。また、本文と資料の関連する箇所には、図や写真への適切な参照の指示が記載され、学習内容を効果的に理解できるとともに、効率よく資料の活用ができるよう配慮されている。
- 7 本時の目標を示した「学習課題」と学習内容を振り返る「確認しよう」「説明しよう」が設けられ、学んだことを自分の言葉でまとめる振り返り学習がしやすいように配慮されている。
- 8 「長野県から見る満州移民」では、蚕糸王国長野や満蒙開拓移民団についての記述や写真資料・地図・グラフなどがあり、長野県の歴史について詳しく学ぶことができる。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
116 日文	歴史733	中学社会 歴史的分野

## ○総合所見

図版を豊富に掲載しており、生徒が資料を読み取りながら歴史を学ぶ楽しさを感じることができるよう配慮されている。また、毎時間の言語活動を通して、生徒が歴史について考察する力や説明する力を育むことができるように配慮されている。

## ○具体的な所見

- 1 生徒の思考の流れを生かしながら各時代の特色を確実にとらえ、日本の歴史の大きな流れを理解できるように配慮している。特に、東アジア史を中心とした世界の歴史を背景としながら流れをとらえることができるよう配慮されている。また、時代の転換の様子や時代の特色を自分で考え、表現する学習を重視し、思考力・判断力・表現力が育成できるように工夫されている。
- 2 本文は1時間で見開き2ページとなっており、「学習課題」の設定から「学習の確認と活用」まで授業や生徒の思考の流れを意識できるように構成されている。また、本文ページの左端には、「時代・世紀のスケール」が添えてあり、学習している時代や世紀を常に確認できるように配慮されている。
- 3 各時代に大判の「図版特集」を掲載し、各時代のくらしの様子など資料を読み取る学習の楽しさを伝え、各時代の特色を具体的に把握できるように配慮されている。また、図版には番号を付すとともに、本文に関連する図版番号を添えており、本文と図版を関連して読み取らせるよう配慮されている。
- 4 史跡見学や博物館見学のやり方、歴史新聞づくり等の表現活動が例示され、他地域の調べ方の参考になるように配慮されている。また、身近な地域の歴史を調べる学習として、特設「でかけよう地域調べ」を設け、作業的・体験的な学習ができるよう工夫してある。
- 5 各時代の学習では、時代の特色をとらえるために単元が「導入」→「時代の転換」→「まとめ」の流れで構造化され、生徒の意識を持続させながら連続的に課題が追究できるように配慮されている。また、「学習の確認と活用」を設け、生徒が分かったことを自分の言葉で表現する活動が毎時間できるように配慮されている。
- 6 特設「歴史を掘り下げる」「先人に学ぶ」では、今日的課題の歴史的背景や問題解決に取り組んだ先人の姿を詳しく取り上げ、生徒が自ら生き方に生かしていくことができるように配慮されている。
- 7 自分の言葉で表現することを促す学習活動が各時代に配置され、生徒が学んだことを活用しながら時代の転換の様子や時代の特色について考え、判断していけるよう工夫されている。
- 8 各時代の特色や時代の転換にかかわる基礎的・基本的な歴史的事象を取りあげ、因果関係が丁寧に記述されており、歴史の大きな流れを的確に把握できるように配慮されている。また、史跡見学や博物館見学のやり方、歴史新聞づくり等の表現活動が例示され、他地域の調べ方の参考になるよう配慮されている。

## その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教出	歴史 730	中学社会 歴史 未来をひらく

(所見)

歴史的事象への興味・関心を高め、歴史を学ぶ楽しさを実感しながら主体的に学習できるように配慮されている。構造図や年表を活用し、各時代の大きな流れや特色をつかみやすいよう工夫されている。また、学習のまとめとして、自分の言葉で表現する活動が取り入れられており、言語活動が充実するよう工夫されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
35 清水	歴史 731	中学 歴史 日本の歴史と世界

(所見)

世界史や近隣諸国とのつながりを視点として構成され、広い視野に立って歴史をとらえる学習ができるよう配慮されている。歴史の流れを大きくとらえながら、現在の生徒の生活につながっていることを理解できるよう工夫されている。また、コラムにより、生徒が歴史への関心・興味を喚起することができるよう工夫されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
225 自由社	歴史 737	新版 新しい歴史教科書

(所見)

各単元で言語活動が重視され、生徒自身が主体的に追究できるように配慮されている。日本人の精神文化を尊重し、我が国の歴史への愛情を深め、国民としての自覚を育てるよう配慮されている。生徒に歴史の大きな流れを理解させるために、記述の因果関係を明示し、意味のある一貫したストーリーとなるよう構成されている。

## その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
227 育鵬社	歴史 735	【新編】 新しい日本の歴史

(所見)

豊富な資料や多彩なコラムを取り入れ、生徒の興味・関心を引き出すことができるよう工夫されている。また、歴史上の人物を多く取り上げ、歴史的事象を、当時の人々の思いやかかわりなどと結び付けてとらえられるよう工夫されている。我が国の伝統や文化を尊重し、それを育んできた我が国や郷土を大切にすることができるよう配慮されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
229 学び舎	歴史 738	ともに学ぶ人間の歴史

(所見)

歴史の具体的場面や、歴史の中に生きる人々の姿を通して、各時代の特色を理解できるよう工夫されている。近現代の学習を重視し、国際的な視野に立って平和で民主的な国家及び社会の形成者を目指すよう工夫されている。また、世界の歴史を背景にしながら日本の歴史を理解し、前の時代と比較するなどして日本の伝統と文化の特色を考えるよう工夫されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	公民 929	新編 新しい社会 公民

#### ○総合所見

「社会を知る」「社会を考える」「社会をつくる」という3観点から公民的分野の基礎的・基本的な知識や概念、技能を確実に習得し、多面的・多角的な思考力や公正な判断力、豊かな表現力、社会生活に主体的に参画する意識や態度を養えるように構成され、確かな学力を身に付けられるよう配慮されている。

また、小中系統的に接続できるようにしたり、中学校社会科の地理、歴史、公民の各分野の学習との連携を図ったりして理解を深められるように配慮されている。

#### ○具体的所見

- 1 見開き2ページで1単位時間を原則とし、平易な本文記述を心がけ、知識や概念を過不足なくもりこみ、写真・グラフ・地図などの資料を通じて視覚的にも生徒が理解しやすいよう配慮されている。
- 2 各章の学習を「導入資料」→「学習課題」→「本文」→「確認」の流れで構造化し、基礎的・基本的な知識や概念を確実に習得できるよう工夫されている。
- 3 「ためしてみよう」「えんぴつマーク」「公民にチャレンジ」などで生徒が主体的に活動する場面を設け、関心や意欲を高められるよう図られている。
- 4 「防災・安全」「環境・エネルギー」「伝統文化・宗教」「人権・平和」の四つのテーマで、一つの社会的な課題や事象について3分野それぞれの視点から考察する深化教材やコラムなどを掲載し、3分野を関連させた「社会科」としての学習が展開できるように配慮されている。
- 5 地域の課題解決や持続可能な社会の実現について考える活動を掲載することで、習得した知識や技能を活用し、積極的に社会参画する態度を養えるよう配慮されている。
- 6 本文での学習内容を深化させた「深めよう」を設け、本文の内容を基礎にして、学習をさらに掘り下げられるよう配慮されている。
- 7 各章に「ディスカッション」「ディベート」「プレゼンテーション」といった多様な言語活動を掲載し、導入での活動を生かして単元のまとめができるよう工夫されている。
- 8 国宝・世界遺産等の写真にマークを付し、文化財を通して我が国の伝統や文化を尊重する態度を養えるよう工夫されている。
- 9 AB判で写真や図、イラスト、漫画など豊富な資料が掲載され、紙面を構造化して、学習内容が確実に定着するよう工夫したり、教科書紙面をユニバーサルデザインの観点から見分けやすい色やデザインを工夫したりして生徒が読み取りやすいように配慮されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教出	公民 930	中学社会 公民 ともに生きる

#### ○総合所見

国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養ったり、暮らしのなかの社会的事象と照らし合わせて今日的課題の解決に向けて多様な見方や考え方が深められたり、郷土や日本の伝統と文化に対する愛着を深め、社会に参画しようとする態度の育成ができるよう配慮されている。また、市民社会を共に築いていくうえで必要な知識や技能を、自らの関心・意欲に沿って習得できるよう工夫され、習得した知識をもとに自分自身の生き方を考え、持続可能な社会の実現に向けて意志や態度の形成を促すよう配慮されている。

#### ○具体的所見

- 1 「公民の学習を始めるにあたって」や各章の「はじめに」で、どんな学習をするのか見通しがもてるよう工夫されている。
- 2 「現代社会」「政治」「経済」「国際社会」の領域に分け、終章として課題の探求活動「私たちにできること」が配列されており、社会参画への意欲がもてるよう構成されている。
- 3 授業の流れや学習の見通しをつかみやすいように見開き2ページ、1時限の完結型で生徒の学習に対する興味・関心を高め、学習課題を明示したり、注による解説を設けたりするなど、追究しやすいよう工夫されている。
- 4 資料ナンバーを明示し、本文記述との関連した豊富な写真やグラフ、新聞記事等から現代社会やそこに生きる人々の姿をとらえ、生徒が自ら課題をもてるよう配慮されている。
- 5 「言葉で伝え合おう」のコーナーでは、社会生活を営むうえで大切な法やきまり、国民の司法参加について小学校の学習との関連が図られるよう工夫されている。
- 6 政治や経済の複雑な仕組みや概念を、視覚的に分かりやすいイラストや図解で豊富に紹介し、生徒の意欲を高められるよう配慮されている。
- 7 「ふりかえる」のコーナーでは、学習したことの基礎的事項の確認や社会的事象についての表現活動ができるよう工夫されている。
- 8 「読んで深く考えよう」では、テーマを掘り下げて考え、個に応じた学習が展開できるよう工夫されている。
- 9 「読み解こう」のコーナーでは、グラフ、写真、地図などの資料を読み取る活動を通して、社会の動きを考察できるよう工夫されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
46 帝国	公民 932	中学生の公民 よりよい社会をめざして

## ○総合所見

写真、さし絵、統計資料などをバランスよく配置し、身近な事例や現実の社会の具体例をあげながら、その意義や背景について分かりやすい記述になるよう工夫されている。全編を通じて、思考力・判断力・表現力を高めていくことを目的としたコラムが設置され、効果的な作業・活動を通じて高められる工夫されている。また、現代社会を見る視点として、「対立と合意」「効率と公正」を中心に、主体的に新しい社会の形成に参画する公民として必要な基礎的教養を培うことができるよう工夫されている。

## ○具体的所見

- 1 1時間の学習内容が見開き2ページに構成され、見開きの最初に具体的な導入資料「クローズアップ」を設置し、驚きや共感をもって学習を進められるよう図られている。最後の「確認しよう」「説明しよう」の項目で、学習内容の確認とともに自分の言葉で説明して整理できるよう構成されている。
- 2 実社会で活動している人々の「生の声」を多数取り上げ、連続コラム「パン屋の経営者になってみよう」を設け、企業経営を疑似体験し、意思決定をしながら主体的に学ぶことができるよう工夫されている。
- 3 各部の初めの大きなイラストや資料の読み取り作業を通して、興味・関心を高めながら社会的事象に対する見方・考え方を深めるよう配慮されている。
- 4 色覚に特性のある生徒でも識別しやすい色やユニバーサルデザインフォントを使用し、文字や資料が見やすいよう配慮されている。
- 5 基礎的・基本的な内容を習得した上で、新しい社会を生み出す創造力を育成することができるよう配慮されている。
- 6 単元構成が、身近な問題からよりグローバルな問題へと展開され、最後には自らの社会参画につなげられるよう配慮されている。
- 7 「トライアル公民」では、自分の意見をまとめたり、様々な立場から話し合ったりする題材が設けられ、コラムによって話し合いなどの基礎的な技能を習得できるよう工夫されている。
- 8 「羅針盤マーク」のコラムでは、現代だけでなく、将来の社会が直面する課題を扱い、社会の一員としての自分を実感できるよう配慮されている。
- 9 章末の「学習をふりかえろう」のページで学習事項を振り返って確認するとともに、論理的な言語活動ができるよう構成されている。

## その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
35 清水	公民 931	中学公民 日本の社会と世界

## (所見)

基礎的・基本的な知識をしっかりと身につけるとともに、生徒の主体的な学習を助け、表現力、自ら思考する力、判断力を育むことができるように配慮されていたり、社会とのつながりを中心に思考を深め、現代社会の課題を主体的に考える力を培うために身近な生活に即した題材を取り上げ、問いかけを随所に配するなど配慮されたりしている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
116 日文	公民 933	中学社会 公民的分野

## (所見)

章の冒頭にある「ナビ」は、イラストが多く使われていて、各章で学習する内容がイメージしやすいよう工夫されている。思考・判断・表現する力を培うために、「言語活動コーナー」「アクティビティ」のコーナーが適宜配置されていたり、「賛成・反対」のコーナーで自分の立場を明らかにして考えることができるように配慮されたりしている。全編にわたってイラストが多く使われていて親しみやすい。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
227 育鵬社	公民 934	新編新しいみんなの公民

## (所見)

「つかむ」「調べる」「まとめる」といった学習の流れが位置付けられ、写真や新聞記事などの資料から、多面的・多角的に考察したり判断したりできるような配慮がされている。各章の週末には「学習のまとめ」が位置付けられ、重要語句の意味を確認しながら学習内容の定着を確認できるよう配慮されている。全編にわたって新聞記事が多く配置されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
225 自由社	公民 927	中学社会 新しい公民教科書

## (所見)

現代社会の諸問題について、歴史的背景をふまえながら多面的・多角的に思考し、公正に判断できるよう工夫されている。また、公共の精神や愛国心を大切に扱い、我が国の伝統や文化を尊重し、公民的資質の基礎を培うよう工夫されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
46 帝国	地図 724	中学校社会科地図

## ○総合所見

一般図と多様な資料図の配置、巻末の豊富な統計資料によって、社会的事象を様々な角度から調べ、考える学習ができるように構成されている。鮮やかな色合いや陰影により、地形を立体的に捉えることができる地形図や、識別しやすい資料図が掲載されており、各地域の多様な姿や変化する様子を把握できるように配慮されている。長野県に関しては、資料図「諏訪湖周辺の工業地域」「高地のくらしー高原の野菜づくりー」があり、地域の産業の変遷や特色について捉えられるように工夫されている。

## ○具体的所見

- 1 世界・日本の諸地域に関する幅広い知識の習得や、日本や世界の課題について学習することができるよう資料が構成されている。
- 2 世界・日本の現状や諸課題について学ぶ中で、社会形成に参画する意識を育むことができるように配慮されている。
- 3 大観学習を重視して、鳥瞰図や大観図、衛星画像を多用し、そこに生活・産業・著名な建築物のイラストや絵記号を配置することで、世界や日本の諸地域に興味・関心が持てるように工夫されている。
- 4 世界各地域の基本図には、同緯度または同経度の日本の位置が表示され、またその地図が地球上のどこに位置するか端的にわかる「位置図」もあることで、世界の中の諸地域、日本との位置関係を理解しやすくなるよう工夫されている。
- 5 随所に地図を見る着眼点「地図を見る目」や、学習活動・言語活動を促す呼びかけ「やってみよう」を設け、地図活用のスキルが身につくように工夫されている。
- 6 国名や都道府県名等の赤文字は黒色の縁取りをしたり、国や県等の地域を塗り分ける際には混同しにくい配色にしたりして、誰にとっても識別しやすい配慮がされている。
- 7 地図や資料図の縮尺を統一したり、地域の特徴や差異をとらえる巻末の資料を用意したりして、資料間の比較が容易にできるように構成されている。
- 8 今後ますます重要なテーマになる防災・文化・宗教・自然環境に関する内容が充実しており、歴史的分野や公民的分野でも活用できるように配慮されている。
- 9 諏訪地方の資料「諏訪湖周辺の工業地域」では、桑畑や製糸工場の示し方が明解で読み取りやすく工夫されている。また1928年、1980年、2010年という年代の設定も変化を読み取る上で適切と思われる。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	地図 223	新編 新しい社会 地図

## ○総合所見

同社の地理教科書との関連をはかり、併せて学習することで学習効果を高めたり、歴史的分野・公民的分野の資料集としても使えたりするように構成されている。全体的に落ち着いた明るい色調で、読み取りたい内容が探しやすくなっている。長野県に関しては、資料図「諏訪盆地の産業の変化」「中央高地の農業」があり、複数の資料を比較したり関連させたりしながら、地域の産業の変遷や特色について捉えられるように工夫されている。

## ○具体的所見

- 1 展開に沿って活用する資料を明確化することで、知識・技能等の定着や、思考力・判断力・表現力が育成されるよう構成されている。
- 2 主体的に社会に参加する意識や態度を養えるように、具体的な人の姿や日本について考える資料が多く掲載されている。
- 3 関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設けることで、複数の資料を関連させて学習への広がりを持たせたり、キャラクターの吹き出しによって資料を読み取る視点を提示することで、考察が深められるようにしたりするなどの工夫がされている。
- 4 巻末には従来の地名索引に加えて、歴史事項や資料についての索引を新設し、見たい内容が探しやすくなるよう工夫されている。
- 5 自然災害やエネルギー問題、我が国の領域や領土問題などに関する資料を豊富に掲載して、今日的課題についても理解できるように構成されている。
- 6 国名や都道府県名等の赤文字は白で縁取りをし、紙質を替えて紙面が光って見づらくならないようにするなど、見やすさ・読み取りやすさに工夫がされている。
- 7 資料図に示される文字資料を整理することで、資料内容が読み取りやすくなるとともに生徒が考える場面を設定できるよう配慮されている。
- 8 地図とともに、グラフや比較的大きめの写真を並べて掲載することで、実際に触れる機会が少ない世界でも、生徒が地域のイメージを持ちやすくなるよう工夫されている。
- 9 最新のトピックや生徒の関心が高い身近なテーマの資料を取り上げ、発達段階に応じて生徒の興味関心を高めるよう工夫されている。

数学科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

- 第1回 6月25日(木) (16:00～ )
  - ・ 研究内容、研究方法、研究日程等計画立案
- 第2回 7月10日(金) (18:00～ )
  - ・ 「適当と認められる教科用図書」3社と「その他の教科用図書」の選定
- 第3回 7月13日(月) (18:00～ )
  - ・ 「適当と認められる教科用図書」についての報告書「別紙1」と「その他の教科用図書」についての報告書「別紙2」の検討と確認
- 第4回 7月16日(木) (18:00～ )
  - ・ 「適当と認められる教科用図書」についての最終確認

### 2 採択に向けた選定について調査研究委員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については別紙2のとおり報告します。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
61 啓林館	732 832 932 数学 733 833 933	未来へひろがる数学

#### ○総合所見

- ・生徒が学ぶ意欲を喚起して課題解決に向かい、基礎的・基本的な力を定着させることができるよう工夫されている。
- ・本冊で小中連携や学習内容の系統性を重視した単元の構成や配列がなされ、別冊「学びをつなげよう」で本冊の内容にかかわる学び直しができるよう工夫されている。
- ・既習事項を関係付けながら知識・技能を活用する課題を適切に位置づけ、生徒の多様な考えを引き出しやすい具体的な場面を取り入れるよう工夫されている。
- ・2部構成（本冊・別冊）として幅広く個別に対応しながら数学的な思考力・判断力・表現力が育まれるよう工夫されている。
- ・「基本のたしかめ」で該当ページに戻って復習したり、「ひろがる数学」「数学を通して考えよう」で日常生活や社会、他教科とのかかわりを考えたりすることができるよう工夫され

#### ○具体的所見

##### 1 教科の目標からの配慮

- (1) 小中の系統性を重視し、スパイラル学習の徹底により、基礎的・基本的な内容の定着を図ることができるよう工夫されている。
- (2) 各単元に数学を活用する場면을位置づけ、数学を活用する力を養ったり、数学の有用性を実感したりできるよう配慮されている。
- (3) 本冊と別冊の2部構成とし、習熟度別・少人数指導などの学習形態へ対応させたり、学習への見通しをもたせたりできるよう工夫されている。

##### 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 数学的活動につながる実生活の場面を多く取り入れ、論理的に思考・判断し、互いに考えを表現しあえるよう工夫されている。
- (2) 「ふりかえり」で小学校や中学校での既習内容を学び直したり、章末問題の他に「力をつけよう」の「くり返し練習」で反復学習したりすることができるよう配慮されている。
- (3) カラーユニバーサルデザインに配慮した挿絵、写真、図表等をバランスよく配置するとともに、1行の文字数を減らし、意味改行を行うなど、読みやすくなるよう工夫されている。
- (4) 学習の導入場面では各節に「学習のとびら」を設定したり、本文中に「見方・考え方」の看板を取り入れたりして、学習意欲を喚起し、主体的な学習を促すよう工夫されている。

##### 3 学習指導への配慮

- (1) 系統性を考え、既習の内容をもとに新しい学習内容へとスムーズに発展していけるように、「ひろげよう」を設定して、基礎的・基本的な力が確実に身に付くよう工夫されている。
- (2) 巻頭で学習の進め方が示されたり、自分の考えをまとめ、伝えあう場面、思考力を高めるコーナーなどが多く取り入れられたりして、論理的に思考・判断し、表現する力を育むよう工夫されている。
- (3) 日常生活と数学の学習との関連性を意識できるよう身近な事象や題材を取り上げ、数学の有用性を実感できるよう工夫されている。
- (4) 章末には評価の観点にそった問題が配置され、生徒の実態が把握しやすいよう配慮されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東京書籍	数学 728 828 928	新しい数学

## ○総合所見

- ・ 日常とリンクした数学的事象をとらえることで学習に対する意欲を喚起し、具体的な数学的活動を通して基礎的・基本的な技能の習得ができるよう配慮されている。
- ・ 他教科との関連性や社会への活用を重視することで、数学を学ぶ意義や有用性を実感できるように工夫されている。
- ・ 各節の扉では、生徒の疑問を大切に扱うことで課題解決への意欲を高め、多様な考え方を促すよう配慮されている。
- ・ 巻末「活用の問題」において日常生活への利用を図り、数学的な見方・考え方を深化・発展させる問題を数多く設け、数学の有用性を個に応じた感じられるように工夫されている。
- ・ 「数学マイノート」において、ノートの取り方を例示し、思考の過程や深まりをまとめる習慣を身に付け、数学的な思考力や表現力の伸長を促す配慮がされている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 様々な事象の性質を見だし、利用・説明し伝え合うという活動を促すことで、数学的な思考力・表現力が向上するよう配慮されている。
- (2) 学びのつながりを提示することで、学習内容を系統的に振り返り、個々の基礎的・基本的な内容の理解が確認できるように配慮されている。
- (3) 他教科や日常生活とのつながりを考えさせる問題を取り上げることで数学を学ぶ意義や有用性を実感できるよう工夫されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 巻末問題において日常生活や他教科との関連することや数学の歴史について取り入れ、数学を学習することのよさや有用性を実感し、学習意欲が高められるよう工夫されている。
- (2) 既習内容を振り返ったり、考え方を発展させたりするための手助けが吹き出しで示され、生徒が自ら思考し、学習を進めていけるよう構成されている。
- (3) 巻末の「補充の問題」では「問」と対応した問題を繰り返し練習し、基礎的・基本的な力の習熟ができるように配慮されている。
- (4) 細かい挿絵が至る所に配置されていて視覚的に分かりやすく、全てのページにわたって文節による改行が行われていて読みやすいほか、カラーユニバーサルデザインにも配慮されている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 各章とも、基礎的・基本的な内容を確実に習得し、個に応じた力を伸ばすことができるよう単元が構成されている。
- (2) 各章において、「例」と「問」の間に「たしかめ」を配置し、つまずきを解消して基礎的・基本的な力の習得ができるよう配慮されている。
- (3) 「学び合い」の項において問題解決の進め方を示し、筋道を立てながら課題の解決を図り、さらに内容を深めるまでの過程の重要性が分かりやすく理解できるよう配慮されている。
- (4) 章末の「章の問題」は、評価の観点を加味した問題で構成され、学習内容の定着状況が把握できるよう配慮されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
11 学図	数学 730 830 930	中学校数学

#### ○総合所見

- ・身近な事象や観察，操作，実験等の数学的活動を通して各単元の導入をし，学習内容への興味関心を喚起しながら，生徒の多様な考えを生み出せるように配慮されている。
- ・実生活の場面を多く取り上げ，基礎的・基本的な内容の確実な習得と，数理を活用する学習ができるよう配慮されている。
- ・生徒の問いに答えることができる話題を学習場面とし，既習の内容を補充・発展しながら，生徒一人一人の課題に応じた学習ができるよう配慮されている。
- ・理解や習熟の程度によって個に応じた指導ができ，生徒自身が自らの課題を明確にしながら，主体的に学習できるよう工夫されている。
- ・節末・章末の問題数や，理解や習熟の程度に応じた問題を充実させ，学習状況の把握や基礎的・基本的な知識や技能の定着が図られるように工夫されている。

#### ○具体的所見

##### 1 教科の目標からの配慮

- (1) 数学的活動等を通して，主体的に学習に取り組む態度を養いながら，基礎的・基本的な知識や技能を習得できるよう配慮されている。
- (2) 身のまわりのことがらと数学を関連させながら，数学的な思考力や判断力が身に付くよう配慮されている。
- (3) 言語活動を意識し，話し合いや説明する活動を通して，表現力が身に付くよう配慮されている。

##### 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 数学的活動を重視した学習を設定し，習得した知識や技能を活用しながら，論理的な思考力を身につけられるよう配慮されている。
- (2) 授業において積極的に話し合いや説明活動ができるよう問題設定し，言語活動の充実を図りながら，生徒が主体的に追究できるよう配慮されている。
- (3) 各領域の学習の前に既習事項を振り返る場面「ふりかえり」を設定し，小学校算数やこれまでの学習との関連を図りながら学習できるよう配慮されている。
- (4) 形やとらえ方の違いなどが判断できる図表の配色，問題と考え方を結合させるマークの形状，重要事項をとらえやすくする見開きページの活用等，生徒の興味や関心が高まるよう工夫されている。

##### 3 学習指導への配慮

- (1) 各章とも単元の目標を踏まえ，基礎的・基本的な内容から発展的な内容となるよう配列することで，段階的に学習できるよう工夫されている。
- (2) 学習のつながりや系統性がわかるよう関連する既習事項を示すことで，基礎的・基本的な内容が定着するよう配慮されている。
- (3) 模範的な説明を示し条件を変えた問題を提示することで，見通しをもち，筋道を立てて考えることのよさが分かるよう配慮されている。
- (4) 各章の要所に，記号・用語の由来や，学習内容に関連した話題や問題を取り上げた「クローズアップ」を配置し，指導に生かせるよう配慮されている。

## その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
4 大日本	数学 729, 829, 929	数学の世界
<p>(所見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元で学習のねらいを明確にして、基礎的・基本的な内容が数学的活動を通して学べるように、精選された題材が系統的に構成されている。</li> <li>・「導入課題」, 「学習のねらい」, 「学習活動」という一連の流れの中で、見通しをもち筋道を立てて考えながら問題解決していくことができるよう配慮されている。</li> </ul>		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教出	数学 731, 831, 931	中学数学
<p>(所見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の必要性を実感させる導入と、興味や関心を抱く課題や話題により、主体的な学習が継続できるように配慮されている。</li> <li>・問題解決を進める上で必要となる考え方のヒントや既習事項が示されており、見通しをもち筋道を立てて考えたり、表現したりすることのよさがわかるよう配慮されている。</li> </ul>		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
104 数研	数学 734, 834, 934	中学校数学
<p>(所見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な話題を通して生徒の興味や関心を喚起させるとともに、数学が社会に果たす役割を実感できるよう配慮されている。</li> <li>・「発展」はその学年で学習する範囲を超えた内容のものもあるが、数学の体系的な流れを考えて、必然性のある箇所に配置し、生徒の意欲に応じて扱えるよう配慮されている。</li> </ul>		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
116 日文	数学 735, 835, 935	中学数学
<p>(所見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の思考にそった学習展開や、振り返りや学び直しを大切に扱う紙面づくり等、基礎的・基本的な内容の習得に配慮されている。</li> <li>・ユニバーサルデザインを取り入れ、文章を読みやすい位置で改行したり、図表やイラスト等の配色を鮮明にしたりと、紙面にメリハリを付け、効果的に学習できるよう配慮されている。</li> </ul>		

理科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

○第1回 6月25日(木) (16:00～)

研究内容、研究方法、研究日程等計画立案

○第2回 7月10日(金) (18:00～)

採択基準「教科の目標からの配慮」「生徒の学習活動への配慮」「学習指導への配慮」に基づき、各教科図書について慎重に調査研究

○第3回 7月14日(水) (18:00～)

採択基準「全体的な特色」に基づき、各教科図書について慎重に調査研究後、再度、各採択基準に基づき調査研究を行い、当調査研究員会の結論を出す。

### 2 採択に向けた選定について調査研究員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については別紙2のとおり報告します。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
61 啓林館	理科732 (理科733) 理科832 (理科833) 理科932 (理科933)	未来へひろがるサイエンス (未来へひろがるサイエンス マイノート)

## ○総合所見

安全かつ興味をひく観察・実験の充実が図られ、実感を伴って科学的な概念を理解できるよう配慮されているとともに、自然の豊かさや多様性、実社会と科学との関連について紹介され、学習する意義や有用性が実感できるよう工夫されている。また、課題解決型の学習が身につくように、目的を持って観察・実験を行い、結果を分析して、考察を行うように構成されている。

各学年とも教科書の使い方を載せ、能動的な学習を大切に考えていることがわかる。また、学習場面に応じて「考えてみよう」「予想してみよう」「話し合ってみよう」「活用してみよう」という問いかけも掲載し、具体的・体験的な活動を通して個の思考を深めたり、他者への提案力を高めたりする構成となっている。

章の冒頭や単元内で既習事項を確認しながら新たな学習に取り組めるようにしているとともに、発展的な学習を位置付けることで、個に応じた学習に対応できるように工夫されている。

全体として、生徒に既習事項や基礎的・基本的内容が着実に定着するように構成がされ、科学的な見方や考え方が身につくように工夫されており、適当と認められる教科書である。

## ○具体的所見

- 1 多くの図や写真を掲載し、自然事象への興味を高めるとともに、「なるほど」「発展」「部活ラボ」などで、学習内容の発展を図ったり、実生活と関連を取り上げたりし学習の有用性を高めている。
- 2 単元の最初には「ふり返り」を大きく設け、小学校の学習や中学校の学年間での学習のつながりを、自然と意識できるように配慮されている。
- 3 カラーユニバーサルデザインを取り入れ、生徒に必要な情報が適切に伝わるように工夫している。また、添付青色シートを利用することで色弱の生徒にも配慮ができる対応をとっている。
- 4 炭酸水素ナトリウムの分解 (2年 P130) フェノールフタレインの色の濃さの違いを写真と語句の両方で説明し、試薬の色の変化をわかりやすく説明している。
- 5 電磁誘導 (2年 P236) 電磁誘導のしくみとして「レンツの法則」を発展として掲載している。コイルの巻き方を明確に示しており、電磁誘導の仕組みをわかりやすく解説している。
- 6 前線の通過と天気の変化 (2年 P96) 寒冷前線の通過によって気温が急激に下がること、風向が北寄り (北西) に変わることを読み取りやすいデータを掲載している。
- 7 位置エネルギー (3年 P175) 斜面から小球を転がして木片に当たる実験について、条件統一が明確で位置エネルギーは物体の高さと質量に比例することが考察できる。
- 8 「結果」と「考察」を分けて表記し、結果をまとめるポイントと考察の観点を明記することで学びを深める構成になっている。
- 9 本冊とマイノートの2冊で構成され、マイノートは記入する事で学びの復習ができ、科学的な思考力や表現力を育てる一助になっている。また、「ステップアップ」で、発展的に学習を進められるように工夫されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	理科 727	新編 新しい科学
	理科 827	
	理科 927	

## ○総合所見

どの単元においても、自然の不思議さや科学の楽しさを伝え、日常生活や社会との関連を図り、科学を学ぶ意欲が高まるように工夫されている。また、日常生活で経験する事象から課題が設定され、学習により生じた新たな疑問を基に次の学習が展開し、問題意識が連続するように構成されている。

学習の系統性や探究的な活動の流れを重視し、主体的な取組みを促すことで科学的な思考力・表現力が自然に養われるように配慮されている。さらに、既習事項を確認できる「これまで学んだこと」や「他教科で学んだこと」で事象との関連を示し、多元的なつながりの中で知識が定着できるように工夫されている。

単元の導入や、実験・観察の目的を明確にすることを重視し、生徒が主体的な取組みができるように配慮がされている。生徒は、科学への有用性を感じ取ることができる構成となっており、意欲を高めながら学力を向上することができるよう工夫されている。

全体として、生徒の科学への関心が高められるように構成され、探究を通して科学的な見方や考え方が身につくように工夫しており、適当と認められる教科書である。

## ○具体的所見

- 1 各章の冒頭に身のまわりの事象についての写真を掲載し、生活経験などから課題を把握し、科学的に考え、表現することができるように工夫がされている。そして、同一ページ内に多くの写真や図が適切に配置されていることで、科学が身のまわりにあふれていることや、科学の有用性を実感できるよう工夫されている。
- 2 実験・観察の冒頭に「観察（実験）の目的」の欄が設けてあり、観察・実験の目的が明確になっている。
- 3 観察・実験については、①「調べよう」 ②「観察・実験」 ③「じっくり実験しよう」（探究をレベルアップ）④「どこでも科学」とし、観察・実験の内容を4段階に分けて構成している。探究の過程でどの観察・実験を行えばよいのかわかりやすい。
- 4 誰にでもわかるユニバーサルデザインに心がけ（ユニバーサルデザインフォントの使用）、色だけの情報で考えるのではなく、グラフの線種を変えるなどの配慮がなされている。
- 5 電磁誘導（2年P260） 電磁誘導のしくみとして「レンツの法則」を発展として掲載している。前教科書より電磁誘導の仕組みについてわかりやすく解説している。
- 6 前線の通過と天気の変化（2年P181） 寒冷前線の通過によって気温が急激に下がること、風向が急に北寄り（北西）に変わることの読み取りやすいデータを掲載している。
- 7 各学年の教科書のはじめに、「探究の流れの例とこの教科書の使い方」「レポート作成のためのノートのかき方」を記載し、さらに各学年最初の観察・実験には「レポートの書き方」を細かく丁寧に載せてあるなど、思考・探究を重視し、自ら課題をもって学習を進め、まとめる力を身につけさせられるよう配慮されている。
- 8 つまづきの多い箇所、例題－練習－確認という問題演習場面を設定し、学力の向上を図るための工夫がなされている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
4 大日本	理科・728	新版 理科の世界
	理科・828	
	理科・928	

## ○総合所見

日常生活や社会との関連性を重視し、理科を学ぶことの意義や科学の有用性を実感できるように配慮されている。このため自然の事物・現象について楽しく学び、理解を深めることができるように観察・実験や資料などの内容を豊富となるように工夫されている。また、系統性を重視しつつ、生徒が自然の事物・現象に興味をもって楽しく学び理解が深めることができるように観察・実験が豊富に取り入れられ、わかりやすく丁寧に記述されている。

各学年の教科書のはじめに教科書の使い方を載せ探究的な学習を大切に考えているとともに、生徒が主体的に学習できるように観察・実験などを通じた探究活動を取り上げ、その過程で思考力や判断力、そして表現力を養いながら課題解決の力を高めるように工夫されている。このため、結果を分析し、解釈する項目を示し、科学的に探究する能力や態度を育み、科学的な見方や考え方が養えるように配慮されている。

全体として、日常生活と関連して生徒の科学への関心が高まるように工夫されている。探究を通して科学的な見方や考え方が身につくように工夫がなされており、適当と認められる教科書である。

## ○具体的所見

- 1 理科学習が日常生活や社会に役立っている「くらしの中の理科」や、学習内容にかかわる職業の話題「プロフェッショナル」を紹介し、理科を学ぶことの意義や有用性を実感できるように工夫されている。
- 2 図や写真が多く掲載されていることで事象に対するイメージが広がり、自然の事物・現象に興味をもって楽しく学べるように工夫されている。
- 3 観察・実験結果の例を写真や表とともに載せ、自分の結果と比較しながら考察できるように工夫されている。
- 4 電磁誘導 (2年P210) 電磁誘導のしくみとして「レンツの法則」を発展として掲載している。コイルの巻き方を明確に示しており、電磁誘導の仕組みについてわかりやすく解説している。
- 5 前線の通過と天気の変化 (2年P263) 寒冷前線の通過によって気温が急激に下がること、風向が北寄り(北西)に変わることの読み取りやすいデータを掲載している。
- 6 運動エネルギー (3年P53) 平面上で小球を転がして木片に当てる実験については「実験」として扱い、運動エネルギーは質量に比例し、速さの2乗に比例することについてまとめている。
- 7 観察・実験については、生徒自身が取り組む内容と教師の師範による内容とが区別され、①「やってみよう」②「観察・実験」とし、観察・実験の内容を主に2つに分けて構成している。

その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教出	理科 731	自然の探究 中学校理科
	理科 831	
	理科 931	

(所見) 生徒自らが主体的な学習活動ができるように、丁寧でわかりやすい記述と図解が示され、興味・関心を高めるような豊富な写真や資料が掲載されている。目的意識をもって観察・実験が行えるように、探究の過程をわかりやすく提示している。

全体として、基礎・基本の定着と日常生活への活用が図られるように工夫されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
11 学図	理科 729	中学校 科学
	理科 829	
	理科 929	

(所見) 学習への興味・関心を高めるためのさまざまな話題があり、職業や日常生活などとの関連を示すように工夫されていることで、生徒が科学を学ぶ意義や有用性を実感し、主体的に学習が進められるように配慮されている。

全体として、既習事項とこれから学習することの内容の系統性を意識した構成がなされ、基礎的・基本的内容の定着が図られている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

音楽科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

- 第1回 6月25日(木) (16:00～ )  
研究内容、研究方法、研究日程等計画立案
- 第2回 7月 2日(木) (18:00～ )  
教科用図書の内容検討
- 第3回 7月10日(金) (18:30～ )  
教科用図書の内容検討
- 第4回 7月 11日(土) (16:30～ )  
教科用図書の内容検討まとめと報告書作成

### 2 採択に向けた選定について調査研究委員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

なし

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
1 7 教出	7 2 5 音楽 8 2 5 8 2 6	中学音楽 音楽のおくりもの

## ○総合所見

大きく三つのまとまり「音楽の要素をとらえながら」「様々な音楽文化に親しみ」「歌い合わせ聴き深める喜び」で編集され、幅広い音楽活動を展開することができるよう配慮されている。

また、それぞれの分野において学習を進めるためのヒントとなる「学習のポイント」が吹き出しによって掲載され、生徒自身が主体的に学習できるよう工夫されている。

さらに、音楽表現の技能の高まりや深まりに配慮し、3年間の系統性を意識した配列となっており、多様な演奏形態を取り扱うことが可能となるように工夫されている。

## ○具体的所見

## 1. 教科の目標からの配慮

- (1) 時代や曲種等、親しみやすい教材が選択され、学習指導要領の指導事項との関連をもった学習が展開できるよう配慮されている。
- (2) 教材ごとに学習のポイントが二つ示され、生徒の活動のめあてとしたり、教師の評価項目としたりできるよう配慮されている。
- (3) 表現及び鑑賞の幅広い音楽活動が設定され、学校や生徒の実態に応じて興味・関心を高めながら音楽表現の豊かさや美しさを感じ取ることができるよう工夫されている。

## 2. 生徒の学習活動への配慮

- (1) 生徒の素地や学年の発達段階に即して幅広い学習や発展的な学習が展開されるよう楽曲が掲載されている。
- (2) 歌唱共通教材では、作者の思いや意図などを「A Message for You」で掲載し、興味をもって取り組めるよう工夫されている。
- (3) 創作の学習では、学年の発達段階に合わせ、リズムや旋律、構成に着目した具体的な手順が示され、音楽を創る楽しさを体験できるよう工夫されている。
- (4) 我が国の伝統的な音楽を扱う学習では、鑑賞の学習に加えて、「Let's Try」で模倣して演奏したり、身近な楽器で演奏したりする活動を掲載し、楽曲のよさを感じ取れるよう工夫されている。
- (5) 折込ページを使うなどして、分かりやすくまとめられ、関連した内容を視覚的にとらえやすくなるよう工夫されている。

## 3. 学習指導への配慮

- (1) 身に付けた基礎・基本の力を生かして学習が展開されるよう三つのまとまりで構成し、表現及び鑑賞の幅広い音楽活動が展開できるよう配慮されている。
- (2) 表現及び鑑賞の両領域とも、選択して扱える教材が配置され、学校や生徒の実態に応じた学習が展開できるよう工夫されている。
- (3) 指揮や発声、身近な楽器の基礎的な表現といった多様な音楽活動に触れるコーナーが設けられ、生徒の興味・関心が深まるよう工夫されている。
- (4) 豊富な写真資料や図版、折込ページ等が用いられ、具体的な資料として活用できるように工夫されている。
- (5) 学習した内容をまとめたり、気付いたことや感じ取ったことを記録したりする「伝えてみよう」が確保され、自分なりの音楽の価値や意味について伝え合う活動につなげられるよう工夫されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
27	727	中学生の音楽 1
	音楽 827	中学生の音楽 2・3上
教芸	828	中学生の音楽 2・3下

#### ○総合所見

目標に関わる主な窓口として〔共通事項〕が明示され、指導者側はもちろん、学習する側も関連を意識しながら学ぶことができるように工夫されている。

合唱教材では声域や技能を考慮するとともに、歌詞の内容が生徒の心情的な発達に沿ったものになっている。さらに学習活動を進める上で「思考・判断・表現」を高めるためのヒントとなる「吹き出し」が随所に盛り込まれている。

感じ取った内容を記述する場面も設定され、「書くこと」「考えること」「発表し合うこと」を意識した活動の場を増やしてある。

#### ○具体的所見

##### 1. 教科の目標からの配慮

- (1) 学習指導要領に示されている〔共通事項〕との関連をもちながら、生徒の知識・理解を深められるよう配慮されている。
- (2) 各学年で学習する内容が「音楽学習マップ」にまとめられ、歌唱や鑑賞の活動と結びつけながら〔共通事項〕を支えとした学習活動を進めることができるよう示されている。
- (3) すべての教材に学習目標や具体的な学習活動が示されていたり、教材によっては学習のヒントとなる「吹き出し」が示されたりしている。

##### 2. 生徒の学習活動への配慮

- (1) 小学校で学習する内容を踏まえ、学年が進むにつれて徐々に演奏技能の難易度を上げ、無理なく身につけられるように系統的に学習できるよう教材が配置されている。
- (2) 学習の観点をより具体的にしたりするコラム「ここが分かれば Grade up!」が設けられ、興味・関心を高めながら学習できるように工夫されている。
- (3) 創作の学習では、旋律創作の学習の目標や具体的な活動手順を示したコーナーが設けられ、無理なく取り組める教材が工夫されている。
- (4) 我が国の伝統的な音楽や他国の音楽文化を学習する際にも、自国との関連が図れるよう工夫したり、様々な伝統楽器を演奏するための方法を紹介したりして、楽曲のよさを感じ取れるよう配慮されている。
- (5) 楽曲の情景を表す写真、図形楽譜や挿絵が掲載され、楽曲のイメージが膨らみ、より表現が高まるよう配慮されている。

##### 3. 学習指導への配慮

- (1) 小学校や前学年での学習内容を繰り返し学習できるよう教材が配置され、〔共通事項〕を支えとした学習によって基礎的・基本的な内容が身に付くよう配慮されている。
- (2) 「My Voice!」や「指揮をしてみよう!」では、発声法や豊かに表現するための指揮法が掲載され、主体的に表現の工夫ができるよう配慮されている。
- (3) 創作では、生徒の実態に合わせてリズムや旋律をつくることのできるような例やアドバイスが示され、無理なく学習できるよう配慮されている。
- (4) 我が国の伝統的な音楽を扱う題材では、実際に表現をしたり音楽文化にふれたりして興味・関心を高められるよう配慮されている。
- (5) 感じ取ったり聴き取ったりしたことや学習した内容を、教科書に直接書き込めるようにして、学習のまとめや自己評価につなげることができるように工夫されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教出	器楽 773	中学器楽 音楽のおくりもの

#### ○総合所見

学校の実態に応じて選択が可能な多様な教材が掲載され、民謡、伝統曲からクラシックまでのごく平易なものから比較的難易度の高いものまで選曲されている。

また、著名な和楽器の演奏家のメッセージから、伝統文化のより深い理解が図れるよう工夫されている。

歌唱共通教材を多く取り入れられ、生徒の実態を踏まえて歌唱と器楽を関連させて取り扱うことができるように工夫されている。

#### ○具体的所見

##### 1. 教科の目標からの配慮

- (1) 多くの種類の楽器が取り扱われ、多様な楽器の特性や奏法にふれることができるよう工夫されている。
- (2) 表現及び鑑賞の幅の広い活動が設定され、楽器の特徴をとらえながら、基礎的な奏法が身に付けられるよう教材が配置されている。
- (3) 学習指導要領の指導事項との関連をもった学習が展開できるよう配慮されている。

##### 2. 生徒の学習活動への配慮

- (1) 「リコーダー」を扱う教材は、小学校で学習したソプラノリコーダーを使用しても学習が深まるよう工夫されている。
- (2) 歌唱共通教材として取り上げられた曲を器楽教材としても掲載され、より歌唱共通教材を親しみやすいものとなるよう配慮されている。
- (3) 様々な楽器をかかわらせてアンサンブルができるような楽曲が掲載され、多様な音楽活動に取り組むことができるよう工夫されている。
- (4) 楽器の紹介や奏法が写真や図版で丁寧に示され、そのページに必要な楽器の運指などが余白に掲載されており、演奏に必要な情報を他ページを参照することなく理解できるよう工夫されている。
- (5) 「リコーダーの運指表」「ギター&キーボードコード表」などの資料が折り込みページで掲載され、演奏をする上で手助けとなるように工夫されている。

##### 3. 学習指導への配慮

- (1) 教科書前半で演奏の仕方を習得し、教科書後半で習得した技能を活用できるように教材が配列されている。
- (2) 音楽の教科書で扱っている鑑賞教材や歌唱共通教材が選曲され、習得した演奏技能の程度に応じて演奏できるよう配慮されている。
- (3) 身近な楽器やボディパーカッションで演奏することができる教材が掲載され、主体的な学習がなされるよう配慮されている。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
27 教芸	音楽 774	中学生の器楽

#### ○総合所見

教科及び各学年の目標と内容を踏まえて精選された教材によって、必要な範囲の内容が十分に、かつ無理なく取り扱えるよう構成されている。

楽曲の内容は、生徒の心情に合ったものが、さまざまな習熟度に応じた編曲で取り上げられており、特に前半のセクションにおいては、楽器に初めて触れる生徒の実態に合わせて基礎的な技能を習得できるようにきめ細かな配慮がなされている。

楽器については、アルトリコーダー・ギター及び5種類の和楽器が、豊富な写真を用いて扱われているほか、楽器奏者の写真とコメントが掲載されるなど、楽器への興味・関心・意欲を高められるよう工夫がなされている。

#### ○具体的所見

##### 1. 教科の目標からの配慮

- (1) 学習目標やそれに迫るための具体的な学習活動が明示され、学習の観点が明確に分かるよう配慮されている。
- (2) 「音楽学習マップ」「学習の窓口」により、学習指導要領の指導事項や〔共通事項〕とのかかわりが示され、それぞれの教材での学習内容が生徒にも把握できるよう配慮されている。
- (3) 鑑賞領域の学習や創作などの学習とのかかわりをもたせた教材を設定し、幅の広い学習につなげられるよう配慮されている。

##### 2. 生徒の学習活動への配慮

- (1) 掲載されている主要な楽器では、基本的な奏法から徐々に難易度が増すよう教材が配置され、生徒の発達段階に応じて学習できるように配慮されたり、楽器の保有状況や生徒数など様々な実態に応じた選曲ができるように配慮されたりしている。
- (2) より質の高い演奏を実現するための「Q & A」「学習のポイント」が掲載され、生徒の演奏技能に応じて学習できるように配慮されている。
- (3) 我が国の伝統的な音楽も含めた様々なジャンルから合奏教材を配置し、多様な音楽に触れながら生徒の主体性に応じた楽曲選択ができるよう配慮されている。
- (4) 各楽器によって演奏される鑑賞曲を紹介し、生徒の興味・関心を高め、より主体的な音楽活動が実現できるよう工夫されている。
- (5) 各楽器の特徴や基本的な奏法などを写真や図表で示し、生徒の主体的な学習活動に役立てることができるよう工夫されている。

##### 3. 学習指導への配慮

- (1) 「Let's play instruments!」のセクションで楽器の特性や基本的な奏法を理解できるようにしたうえで、「アンサンブルセミナー」等の発展的なセクションの学習につなげられるよう工夫されている。
- (2) 各楽器の音色や、特別な奏法による音色を聴き取るための楽曲を掲載し、鑑賞領域との関連的な扱いに配慮されている。
- (3) 身近にある打楽器を取り上げ、演奏の仕方や特徴を理解し、楽器にふさわしい音色や奏法を表現できるよう工夫されている。
- (4) 生活の中で耳にすることの多い楽曲のテーマを簡単な楽譜で示し、実際に演奏したり鑑賞したりする音楽活動を通して、それらの曲に親しめるよう工夫されている。

美術科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

- 第1回 6月25日(木)(16:00～) 4人全員出席  
研究内容、研究方法、研究日程等計画立案
  
- 第2回 6月29日(月)(16:00～) 4人全員出席  
各研究員が調べた、各教科書の特徴、分析結果を発表  
共通する題材の扱いにおいて配慮点の分析
  
- 第3回 7月9日(木)(16:00～) 4人全員出席  
採択基準1～4に沿ってまとめられた特色の記述を、掲載されている頁を確認しながら箇条書きに作成
  
- 第4回 7月16日(木)(16:00～) 4人全員出席  
各教科書の総合所見、具体的所見、添付する資料等、最終検討・確認し  
報告書及び発表内容の確認

### 2 採択に向けた選定について調査研究員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については該当なし。

以上

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
9 開隆堂	美術 7 2 6 美術 8 2 6	美術 1 美術 2・3

## ○総合所見

生徒にとって興味を持つ題材が多く、見やすいレイアウトで構成されていて、「やってみたい」「作ってみたい」という意欲がわいてくる内容になっている。制作過程がわかる写真がたくさんあるため、教科書を見れば見直しをもって学ぶことができる。「美術を通して学ぶ大切なこと」が巻頭に書かれ、美術を学ぶ意味をメッセージとして生徒に伝えている。各題材の末尾には、4 観点の「ふりかえり」が示され自己評価ができるように構成されている。

美術 2・3 の冒頭の見開きには、松本市美術館の前庭にある草間彌生作の「幻の華」や「光と明かり」のページには、諏訪市の北澤美術館の「ひとよ茸ランプ」が大きく掲載されていることも見逃せない。また、美術 2・3 が 1 冊にまとめられていることで、豊富な資料とともに効率よく学習が進められるように配慮している。

## ○具体的所見

- 1 題材の目標や活動などが題材の最初にわかりやすい文章で示され、生徒にとって授業のねらいが把握しやすく学習効果が高められるように工夫されている。また、具体的な技法や制作過程がわかりやすく写真で掲示されているため、生徒の意欲が高まり、主体的な学習ができるように配慮されている。
- 2 中央見開き 2 ページで構成されている題材から最大 8 ページで構成されているものまでページの変化に富み、多面的にとらえているため、学校の実情に合わせて題材を選択でき、柔軟に指導計画が立てられるとともに、生徒にとっては多くの発想のヒントをもらえる内容になっている。
- 3 様々な生徒作品が掲載されていたり、各分野の作家作品を掲載したりすることで、各ページが多様な表現で構成されている。また、生徒作品にも作家作品にも「作者の言葉」を多くつけてあり発想・構想の工夫、作品の意図や作品への思いが伝わりやすくなっている。
- 4 コミュニケーションや言語活動を重視した題材が多く設定されている。特に鑑賞では、鑑賞のきっかけとなる問いかけなどが示されていたり、プレゼンテーションや話し合いの活動が取り上げられたりするなど、言語活動が促される工夫がされている。
- 5 ところどころに「原寸大ギャラリー」を設け、実物の大きさがわかるように 1 ページを使って作家作品が大きく示されている。筆跡や絵肌などの細部までも鑑賞できるよう配慮されている。
- 6 巻末には「色彩ホームページ」や「パレットコーナー」などで、基礎・基本を習得しやすくなるよう工夫されている。また、「!マーク」で安全や注意について強調しており、安全への配慮がされている。
- 7 具体的な特徴の一例として、美術 1 の P.10~20 「心ひかれる風景」では、ミレーの作品を大判の図版で掲載し、鑑賞活動のきっかけとなる問いかけにより生徒の鑑賞の力を高める工夫がされている。

## 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
38 光 村	美術 727、827	美術1、2・3

### ○総合所見

生徒の体験や生活に根ざした題材や試行錯誤の中で表現された生徒作品に光を当て、生徒のまなざしや喜びの表情を「4ページ」題材で二人の異なる制作過程を紹介しながら、生徒目線に立った構成になるよう配慮されている。また、生活に生かせる美術の活動を取り上げ、「生活に生かそう」で示し、美術科で学習したことを自らの生活でも生かし、美術を愛好する心情を育成できるように配慮されている。

### ○具体的所見

- 1 各題材名の横に「目標」を示し、チェック欄を設け、生徒自らが学習を振り返ることができるように配慮されている。また、発想・構想の「ヒントマーク」を示し、具体的なヒントが分かり易く例示され、発想を広げたり構想を練ったりできるように工夫されている。
- 2 生徒にとって身近な歌の歌詞や、作品のイメージに合わせた詩や言葉を作品と共に掲載し、言葉や文章と関連付けながら、生徒が興味・関心を持ち、学習を進めることができるよう配慮されている。
- 3 各題材の導入で生徒の内面に訴えかけるような問いかけの表現や、詩的な表現が多く用いられ、導入時における関心・意欲が高まるように工夫されている。具体例として『美術2・3』原寸大で鑑賞しよう「灰色フェルト帽の自画像」「自画像今を生きるあなたへ」手紙～拝啓十五の君へ～が上げられる。
- 4 同領域の題材において『美術1』の学習内容が『美術2・3』では、表現の深まりや広がりを中心に考えながら学習できるように構成されている。また、生活と美術の関連を題材そのものや、マークによって分かり易く工夫されている。
- 5 中央見開き4ページ「特別展示室」や「原寸大で鑑賞しよう」など、作品の迫力を実感できるとともに、平面作品と立体作品、作品と作者の対比や全体と細部の対比など、視点に変化を付けて鑑賞できるように工夫されている。
- 6 巻末の「学習を支える資料」では注意マークを付けて、用具の危険な使用法を示すなど、安全面での注意喚起を促し、各題材において対応するページを示し、技法や用具の使い方を確認しながら利用できるような工夫されている。
- 7 具体的な特徴一例として『美術1』『美術2・3』のP2・3「うつくしい」の「感じたことを話し合おう」では、問いかけにより基本的な鑑賞の楽しさを味わい、生徒の対話や言語活動が活発に行われる鑑賞学習に繋がるよう配慮されている。

## 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
116 日文	美術728, 828, 829	美術1 出会いと広がり 美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の探求

### ○総合所見

A4判ワイドの3分冊で構成され、各題材の冒頭には4観点のねらいが「学びのねらい」として明確に示されている。生徒はそれを手がかりに、大きくなった図版や多様な表現方法が掲載されたページの構成、分野別に系統性のある題材配列、制作過程の情景写真や「作者の言葉」などによって、生徒が主体的に学習に取り組めるように構成されている。

鑑賞については作品を見る楽しみから始まり、作品と対話する鑑賞法へと発展し、それを基に多様な作品を教科書上で鑑賞できるように工夫されている。さらに、我が国の伝統文化を尊重する態度が醸成されるように配慮されている。

### ○具体的所見

- 1 A4判ワイドとなることで、図版が大きく掲載されており、1ページの中で多様な表現に触れられるようになっている。また、3分冊で構成されていることで、各学年で扱う内容が系統的に示され、指導計画が構想しやすいように工夫されている。
- 2 各題材ごとに示されている「学びのねらい」は、教師、生徒ともに授業のイメージが具体的に持てるように工夫されている。また、それと連動して示されている各ページの「POINT」が、生徒の主体的な活動の手助けとなっている。
- 3 作品の表現意図や追求の筋道を「作者の言葉」として生徒自身の言葉で紹介されており、主題を生み出すことや発想・構想の過程が分かりやすく理解できるように工夫されている。また実際に生徒が発想や制作している姿を写した情景写真によって、制作の具体的なイメージも持ちやすくなっている。生徒のアイデアスケッチや素朴な作品の掲載も、技能面のみに意識が向かないように配慮されたものとなっている。
- 4 美術1で鑑賞の導入が丁寧に扱われ、次のページで作品との対話や言語活動を大切にしたい鑑賞ができるように構成されている。その上で各学年に中央見開きのページを「教科書美術館」として設け、迫力ある大画面での原寸大や原寸大に近い大きさで鑑賞ができるようになっている。さらに、和紙を使用し実物に近い質感で鑑賞できるように工夫されている。
- 5 鑑賞において、我が国のいろいろな伝統文化が取り上げられていることで、その良さや素晴らしさを感じ、それらを尊重する態度が育成されるよう配慮されている。また道徳との関連がマークで分かりやすく示されている。
- 6 巻末資料では、様々な技法の紹介や、材料に応じた道具の扱い方の解説が適切に掲載されている。また、用具の安全な使い方についても、マークによって分かりやすくまとめられ、安全への配慮がなされている。
- 7 具体的な特徴の一例として、美術1「鑑賞との出会い」P18・19「私が見つけた物語」P20・21の連続する4ページで生徒の鑑賞の様子も写真で紹介しながら、鑑賞の楽しさや具体的な鑑賞の仕方、作品との対話による鑑賞の方法など、これからの授業に結びつく内容が掲載されている。

保健体育科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記の通り報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

○第1回 6月25日(木) 16:00~17:30

- ・場 所：諏訪教育会館
- ・研究内容、研究方法、研究日程等の計画立案した。

○第2回 7月 7日(火) 16:00~19:00

- ・場 所：諏訪教育会館
  - ・各委員より、各教科用図書の特徴について発表、意見交換した。
- 第3回は、採択基準に照合して審議することを確認した。

○第3回 7月16日(木) 16:00~19:30

- ・場 所：諏訪教育会館
  - ・各委員より、採択基準・観点に照合した調査結果を発表し、各教科用図書を比較しながら意見交換をし検討した。
- 当地区に於いて適当と認められる教科用図書をおおむね決定した。
- 第4回は、その教科の細部にわたって審議することを確認した。

○第4回 7月21日(火) 16:00~19:30

- ・場 所：諏訪教育会館
  - ・前回決定した適当と思われる教科用図書について、再度採択基準・観点と照合しながら検討した。
- その結果、研究委員会総意で「適当と認められる教科用図書」を決定した。

### 2 採択に向けた選定について調査委員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは、「別紙1」の通りですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

保健体育科教科用図書については、該当図書はありません。

## <別紙 1-1>保健体育

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
224 学研	保体 728	新中学保健体育

#### ○総合所見

教科の目標を達成させるために必要な内容がしっかりと網羅され、生徒が親しみをもって学習することができるような写真や図、資料が掲載されている。

単元の最初の章の扉に、単元で学習する内容が示され、小学校で学習したことや高校で学習することが記述されていて、単元での学習がイメージしやすくなっている。また、授業の流れに合わせたページレイアウトで、豊富な資料によって解決の道筋を立てることができるように構成されている。

作業課題などを随所に設け、生徒の積極的な活動を引き出し、思考力や判断力を育成できるように工夫されている。

#### ○具体的所見

1 活字が大きく見やすい書体を使用し、適度な量の文章と資料の配置をしてわかりやすいように工夫されている。図解やグラフなどは、色遣いや示し方などカラーユニバーサルデザインに心がけ、視覚的にとらえやすいように工夫されているので内容が理解しやすい。

ことに、健康な生活と病気の予防での、がんができる仕組みや、アレルギー物質の分類などイラストを使ってわかりやすく理解しやすく工夫されている。

2 1時間の学習の流れを明確に示し、「ウォーミングアップ」「探究しようよ」を設け、主体的に課題解決に向けた学習ができるように配慮されている。さらに、「活用しよう」で、生活に結びつけた課題解決的な活動や問題を取り上げ、実感を伴った理解が図れるように工夫されている。

3 様々な場面で、話し合いや記述、発表などが「エクササイズ」として取り上げられ、事例を用いたディスカッションや、ブレインストーミングの学習など言語活動の充実への配慮がなされている。

4 各章のまとめが、「用語の確認」「基礎の完成」「活用問題」とで構成されていて、学習の定着状況が把握でき、健康・安全への実践意欲をもつことができるように構成されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
4 大日本	保体 726	新版中学校保健体育

○総合所見

教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもられている。

ワイド版で、資料、データ、図等を効果的に用いることにより、関心・意欲を高め、明るく豊かな生活を営む態度を育てるように配慮されている。また、文章が簡潔に表現されており、読みやすくなっている。

各小単元の冒頭や章末の工夫により、体力向上や健康に対する理解を深め、思考力・判断力を育成できるように工夫されている。

保健分野と体育分野との関連を図ることにより、心と体を一体としてとらえ、健康・安全についての基礎的・基本的な知識の習得と科学的な思考や理解の促進を図られ、今後の生活に生かしていけるように配慮されている。

○具体的所見

- 1 見開き2ページの中で学習内容がまとめられ、掲載された資料や図が大きく、読みやすくなっており、データや図が豊富に取り上げられ、科学的に思考できるように工夫されている。

また、写真やイラストを組み合わせながら、内容を視覚的にとらえやすいようになっている。写真や図表などの資料には、吹き出しなどを使って注目すべきところがわかりやすいように工夫している。

- 2 各章の始めに、その章の課題と学習の流れを示し、学習の見通しを持つことができるように構成され、各章末では「学習のまとめ」「学習の要点」で重要な内容を単文によって示し、知識理解の振り返りができるように配慮されている。

また、1時間ごとの授業の導入時、「今日の学習課題」が端的で明確に設定されていたり、「学習を活かして」などが設定されたりしており、生徒が主体的に学習に取り組み、学ぶ力と実践力の育成がなされるように配慮されている。

- 3 「自然災害による傷害の防止」「感染症・性感染症の予防」など現代の生活で私たちの健康を脅かす内容を取り上げ、現代の健康課題を考え、対処できるように工夫されている。

<別紙 1-3>保健体育

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
50 大修館	保体 727	保健体育

○総合所見

文章が必要なことのみで端的にまとめられ、重要ポイントも太字や色を変えて構成されている。写真や絵を随所に分かりやすく配置しており、飽きの来ない配慮がなされている。

全体を通して、保健学習に対する恥ずかしさや抵抗感を取り除くために、イラストが工夫され、さらには斬新なレイアウトにより、興味を持って取り組めるように工夫されている。また、教科書サイズも B5 版で扱いやすい。本文と図表や注釈が区分されており、見やすく学習が進められるように工夫されている。

○具体的所見

- 1 ページの脇に、事例やコラムといった形で、その単元に関する情報を分かりやすく提示しており、教師側もそれを元にしながら話を広げていくことができたり、自分の生活と照らし合わせたりすることができるように工夫されている。
- 2 教科書の最初に体育理論が配置されており、タイムリーな内容で構成されている。また、写真等も生徒がテレビで見ている選手や会場などを多く使用しており、学習意欲を高める内容となっている。「活用」「challenge」「トライ」という学習活動が設けられ、自ら考え、判断し、表現する力が身に付くように工夫されている。
- 3 危険予測のイラストでは、教室や自転車乗用中のものがあり、とても身近に感じられ、日常生活に役立つ内容となっている。また、各単元でキーワードとなる言葉を各ページでまとめており、自ら大切なキーワードの意味を振り返ることができるように配慮されている。
- 4 単元の最初に学習問題が提示されており、何をこれから学んでいくか、自分がイメージを膨らませてから内容に入ることができる。単元の終末において、学習の振り返りとして「学習のまとめ」が関連ページとともに書かれており、課題を振り返ることで、自ら学んでいく資質や能力を高められるよう構成されている。

<別紙 1-4> 保健体育

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東京書籍	保体 725	新編新しい保健体育

○総合所見

教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもられている。

知識を活用する活動を取り入れることにより、思考力・判断力・表現力が育成できるように配慮されている。

教科書中に、確認・活用の問題が用意されていたり、教科書の使い方が示されていたりするなど、学習方法が分かりやすく自ら学習を進めていく上で効果的である。

様々なスポーツ活動とのかかわりの可能性について口絵で、スポーツの力、支える人、運動やスポーツと食事などを示すことにより、生涯を通じ運動に親しむ資質や能力を高められるように構成されている。

○具体的所見

1 各項目が、見開き2ページに収められており、図表が大きく見やすい体裁である。最初に学習のねらいが明確になるように、とりかかりやすい発問として「やってみよう」が設定されており、課題の想起・設定を促している。また、知識の活用には「考えてみよう」が設定され主体的に課題の解決に向けた学習ができるように工夫されている。

2 ワイド版で紙面が構成され、レイアウトに沿って学習が進めることで、分かりやすい授業ができるように工夫されている。さし絵、写真、図表などが適度な量で鮮明に分かりやすく構成され、さし絵のタッチがかわいく、生徒が興味・関心を引くように工夫されている。

3 様々な学習形態や記述する活動が多く取り上げられ、言語活動の充実への配慮がされている。

(2ページ以降)

技術・家庭科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

- 第1回 6月25日(木) (16:00～ )  
研究内容、研究方法、研究日程等計画立案
- 第2回 7月2日(木) (17:30～19:30)  
各教科書記載内容等の詳細検討
- 第3回 7月7日(火) (17:30～19:30)  
研究員の調査内容の発表と検討、資料の作成
- 第4回 7月16日(木) (17:30～19:30)  
資料をまとめて報告書を作成

### 2 採択に向けた選定について調査研究員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については別紙2のとおり報告します。

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	技術724	東京書籍（新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology）

#### ○総合所見

各編とも「知る」「作る」「つながる」と統一された構成及び、生徒の発達段階や生活実態等に配慮して、学習のまとめごとに「目標」「はじめの活動」「まとめの活動」を設けて、基礎的・基本的な知識及び技能を習得しやすいように構成や題材が配慮されている。また、「社会や技術との関わり」について、ガイダンスや各編で生活との関わりを多く取り上げ、「考えてみよう」「調べてみよう」等の身近な問題を通して理解を深め、実践的な学習ができるように工夫するとともに、「技術の評価・活用」の章を設けて、適切に評価・活用できるように配慮されている。

#### ○具体的所見

1 基礎的な知識及び技能を習得させることに関連して、各編とも「知る」「作る」「つながる」と統一された構成にし、学習のまとめごとに「目標」「はじめの活動」「まとめの活動」を設け、「学習のまとめ」で用語をまとめるとともに、各学校の実態に応じて、知識や技能を習得できるような、実習・実験や製作題材が多く取り上げられている。

2 学習のガイダンス的な内容では、技術を学習する目的と技術が果たす役割が示されている。「環境」「安全」「衛生」等、使用されているマークの意味を説明し、学習したことを生活の中で活用するための道筋が示されている。また、「D」マークを各所に配置し、デジタルコンテンツとの連携を図り、動画等の資料を提供している。

3 学習指導要領で重視されている、工夫・創造を引き出すページが大変充実しており、ガイダンス的内容の中で現存する工夫の良さを見つけるページを設置している。また、魅力的な製作品の例を多数示したり、「私の工夫」というコーナーで製作のアイディアを取り上げたりして各自の工夫を引き出せるよう配慮されている。

4 先人の思考や、職業観を示す事例が「伝統文化」や「技術の匠」として掲載され、興味・関心にはたらきかけ、伝統・文化を尊重する内容が取り上げられている。

5 サイズをAB版としたことで、見開きページに一つのテーマが無理なく、わかりやすくまとめられている。また、写真を多用した「基礎技能」のページが3つの内容ごとに配置されており、技能のこつや使用する機器がわかりやすくまとめられている。

6 巻末の資料に、「防災手帳」を綴じ込んでおり、防災への意識を高めるとともに、活用できるように工夫されている。

#### ○その他

判型はAB判で、「全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザイン」「再生紙・植物油インキを使用」「見やすく読みまちがえにくいユニバーサル デザインフォントを採用」と配慮されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
6 教図	技術725	新技術・家庭 技術分野

## ○総合所見

各章とも多くの製作題材を示して生徒の意欲を引き出し、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮されている。又、紙面のスペースをゆったりととり、読みやすく配慮されている。

## ○具体的所見

- 1 「基礎的な知識及び技能を習得させる」に関連して、「まとめ」で知識がまとめられているとともに、基礎的な知識及び技能を習得するために、ジグや工具の製作などの体験的な活動が取り上げられている。
- 2 学習のガイダンス的な内容の中で、技術を学習する目的と技術が果たす役割が示されている。使用されているマークの意味を説明し、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の学習内容が示されている。
- 3 先進技術を示す事例が図とともに掲載され、興味・関心にはたらきかけ、スキルの向上をめざす内容が取り上げられている。
- 4 巻頭や巻末の資料で、「世界に誇る日本の技術」が取り上げられている。

## ○判型はB5判で、

「ユニバーサルデザインの考え方に基づいて編集」

「環境に配慮し、再生紙・植物性インキを使用」と配慮されている。

\* 各社を別様記載

### 適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
9 開隆堂	技術726	技術・家庭 技術分野

#### ○総合所見

各編とも「学習のめあて」や「学習のふり返りと評価活用」など学習の流れが明確になるように、項目立てがなされ、内容ごとに「学習の目標」「話し合ってみよう」「ふり返り」の項が設けられ基礎的・基本的な知識及び技術を習得できるように配慮されている。また、生徒の発達段階や生活実態等に配慮して、「基礎・基本」と「参考・発展」等の区分が明確に記述され、学習内容の精選と重点化が図れるように題材配列が配慮されている。また、「社会や技術との関わり」について、「考えてみよう」「調べてみよう」等の身近な問題を通して理解を深め、実践的な学習ができるように工夫するとともに、「学習のまとめ」「探究」の項を設けて、技術を適切に評価・活用できるように配慮されている。

#### ○具体的所見

1 「基礎的な知識及び技能を習得させる」に関連して、「学習をふり返ろう」では学んだことの整理やまとめを通して、習得した知識や技能の確認をする学習活動が取り上げられている。

2 学習のガイダンス的な内容では、技術を学習する目的と技術が果たす役割が示されている。「見つけてみよう」「やってみよう」「探究」等々使用されているマークの意味を説明し、よりよい生活を創造するための道筋が示されている。また、4つ内容の学習をもとに「技術分野の出口」の章を設け、技術を評価し活用できる能力や育成ができるように工夫されている。

3 技術の進歩や、先進技術を示す事例が「参考」や「探究」として掲載され、興味・関心にはたらきかけ、自らの生き方を考えさせる内容が取り上げられている。

4 「学習のつながりを考えて学ぼう」の項で、小学校で学んできた内容とつながりや違いを明確に示したり、「リンクマーク」で他教科とのつながりについても明示し、技術分野に取り組む意識付けを行う工夫がされている。

5 学習指導要領で重視されている、ものづくりにおける設計の部分が大変充実しており、身近な生活題材を取り上げたり、製作（制作）品を様々な面から検討したりして各自の工夫を引き出せるよう工夫されている。

6 各内容とも、生徒の意識を重視した順番に構成されている。特に「D情報に関する技術」においては、社会とのつながりを意識させ、その後制作へとつなげていけるように構成が工夫されている。また、巻頭や巻末の資料で、「未来への夢をつなぐ「技術(Technology)」」が取り上げられている。

#### ○その他

判型はB5判で、

「CUD マークは、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構認証マーク取得見込み」

「色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒に見やすいように配慮」、

「環境に配慮した用紙やインキを使用」と配慮されている。

\* 各社を別様記載

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東書	家庭 724	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して

## ○総合所見

- ・巻頭資料は、災害への備えや命を守ること、家族や地域の人とのつながりの大切さについて理解を深められるように配慮されている。
  - ・問題解決的な学習の過程をわかりやすく示し、基礎的・基本的な知識や技術を習得して実践化につなげる過程を全ての学習内容で貫かれている。
- これらのことから、社会の変化に対応し、「自立」「共生」の視点から生活の問題を解決する過程に必要な資料や題材例を適切に掲載し、実践的な態度を育むように編修されている。

## ○具体的所見

## (1) 内容A「家族・家庭生活と子どもの成長」

- ・中学生と幼児が関わっている写真を多く掲載し、幼児理解のための体験活動について見通しを持ちやすくする配慮がされている。また、体験のまとめ方の参考例が示されている。

## (2) 内容B「食生活と自立」

- ・「基礎技能ページ」や「練習題材」の実践的・体験的な活動に関わる資料を取り入れ、基礎的・基本的な知識や技術が確実に身に付くような内容で構成されている。
- ・実物大の食品写真を適切に盛り込み、概量や手順を分かりやすくする工夫がされている。

## (3) 内容C「衣生活・住生活と自立」

- ・電気洗濯機の操作パネルと使い方の例を適切に掲載し、手洗い洗濯の既習内容を生かして洗濯機での洗濯の技能を習得できるように工夫されている。

## (4) 内容D「消費生活と環境」

- ・中学生の消費トラブルの例を示し、トラブルを防ぐ消費活動のあり方について主体的に考えられるように工夫されている。

## ○その他

- ・判型はA B判で、視覚的に見やすくわかりやすい工夫がされている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
6 教図	家庭 725	新技術・家庭 家庭分野

## ○総合所見

- ・豊富な資料で生徒の興味関心を高められるように配慮されている。特に、生徒の関心が高い「B食生活と自立」に関する資料を他の領域よりも多くしている。
- ・社会とのつながりや他者との関わりを取り上げ、生活を見つめるヒントを提示している。

これらのことから、生徒が学習内容の理解を深めたり、新たな興味を持ったりしやすいように文章や図表、写真などの資料を充実させて、自ら考え、生活を工夫し創造するような題材構成に編修されている。

## ○具体的所見

## (1) 内容A「家族・家庭生活と子どもの成長」

- ・触れ合い体験活動の目的や方法をとらえやすいように、中学生と幼児が触れ合っている写真を多く掲載している。また、触れ合い体験のまとめ方の参考例が示されている。

## (2) 内容B「食生活と自立」

- ・調理実習例は、主食・主菜・副菜・汁物・間食に分けて单品ごとに掲載されており、献立づくりの学習や生活にいかせるように工夫している。

## (3) 内容C「衣生活・住生活と自立」

- ・小学校の基礎的な知識や技能を活用しながら製作できる作品例を多数紹介している。

## (4) 内容D「消費生活と環境」

- ・トラブル後の対応については、解決方法をチャート式の図でわかりやすく掲載して、自分の問題として学べるように工夫している。

## ○その他

- ・判型はB5判で、見開き紙面を有効利用して多くの情報が掲載されるように工夫されている。

適当と認められる教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
9 開隆堂	家庭 726	技術・家庭 家庭分野

## ○総合所見

- ・「話し合ってみよう」「振り返ってみよう」「考えてみよう」等、導入課題を設けて、生徒が自分の生活を振り返り、実践的・体験的な活動を通して、実践的な態度が育まれるように資料の内容が充実している。
- ・「自立」と「共生」をキーワードにして自分で考え行動し、他者を尊重しながら学ぶ学習過程のモデルをわかりやすく掲載している。

これらのことから、家庭生活に関心をもち、生活の具体的な場面を課題として考えることから始めて追究し、生活に生かそうとする実践的な態度が育まれるように編修されている。

## ○具体的所見

## (1) 内容A「家族・家庭生活と子どもの成長」

- ・中学生と幼児が触れ合う写真を多く用い、体験活動をイメージしやすい工夫がされている。触れ合い体験のまとめ方の参考例が示されている。

## (2) 内容B「食生活と自立」

- ・調理実習などの図式が適切に盛り込まれ、作業の流れや手順がわかりやすくなるよう工夫されている。

## (3) 内容C「衣生活・住生活と自立」

- ・拡大写真や図などを用いて動作を理解しやすいように工夫されている。
- ・洗濯などの手入れで失敗した例などを複数提示して、自分の生活の課題を自ら見付け、解決していく学習展開が図れるように工夫されている。

## (4) 内容D「消費生活と環境」

- ・消費者として主体的に行動できるように、具体的事例を取り入れた題材の構成にしている。

## ○ その他

- ・判型はB5判で、学習内容により色調を統一して見やすいようにしている。

別紙 2

その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

<技術・家庭科は3社のみのため、本用紙への記載はなし>

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名

(所見)

\* 別葉記載は不要

英語科教科用図書採択に向けた選定について、調査研究の結果を下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 調査研究経過

- 第1回 6月25日(木)(16:00～)  
全体会、研究内容、研究方法、研究日程等計画立案
  
- 第2回 6月30日(火)(16:00～)  
採択基準に従って、各教科用図書について研究
  
- 第3回 7月8日(水)(16:00～)  
採択基準に従って、各教科用図書について研究
  
- 第4回 7月15日(水)(16:00～)  
採択基準に従って、適当と認められる教科用図書、その他の教科用図書について所見の検討

### 2 採択に向けた選定について調査研究員会の結論

当地区の教科用図書として適当と認められるのは別紙1のとおりですので、所見を記載して報告します。

### 3 その他の教科用図書について

上記以外の教科用図書については別紙2のとおり報告します。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
15 三省堂	英語・730 830 930	NEW CROWN ENGLISH SERIES 1・2・3

## ○総合所見

4技能の活動がバランスよく配置されており、英語科で求められるコミュニケーション能力の基礎の育成が図られるように編集されている。また扱われている内容も、幅広いジャンルから選定されており、英語を通して、異文化理解、自国の文化理解、自然・環境、国際理解、人権、共生等について学び深めていけるように工夫されている。さらに、1つ1つの内容が、生徒の興味・関心を引きつける身近な題材となっていること、各 Lesson での学習目標が明示されていること、スモールステップの練習を経ながら繰り返して学習できるように各ページが編集されていること、自学自習に向けての学び方を支援するページが工夫されていること等で、生徒が自己課題をもち主体的に追究できる学習を仕組むことが容易である。以上のことから、この教科書でコミュニケーション能力の基礎基本とともに生徒の思考力・判断力・表現力の高まりも大いに期待できる。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 各技能を統合的に活用しながら言語活動が行える工夫が随所にみられる。特に、各パート毎に Practice として Listen, Speak, Write の活動を設定していることで4技能をバランスよく総合的に高められるような工夫がされている。また、「読むこと」については Use-Read が各 Lesson のパート3の位置に設けられ、読むことの力を重点的につける指導が可能となっている。
- (2) 幅広いジャンルからトピックが選定され、英語を学びながら、異文化、日本文化、環境、国際理解 人権・共生などについて考えることができ、他を受け入れ、尊重できる豊かな心が養われるように配慮されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 各 Lesson の冒頭に「この課で学ぶこと」が提示され、巻末にその1年間の CAN - DO リストが示されていることで、生徒の主体的に学ぶ力が育成されるように工夫されている。
- (2) 「文法のまとめ」や Review の解説や巻末の資料がわかりやすく、また For Self-study などのコラム的なページには自学自習が進められるような工夫がされている。
- (3) 挿絵、図表、写真等が鮮明で興味を持たせるとともに、文字の大きさ、字体、行間、字間は学年発達に応じて配慮がなされている。3年生では特に、題材によってさまざまな字体を用いており、実生活でふれる英語に近いものとなるような工夫がされている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 各 Lesson は Get と Use からなり、Get で理解した知識や技能を Use で活用しながら定着を図れるように構成されている。特に今回は Use-Read だけでなく Use-Write、Use-Speak が設定され、学習した言語材料を使って活用する技能の幅や場面が広がり、多様な言語活動を仕組むことが可能となり4技能をバランスよく習得できるような工夫がされている。
- (2) それぞれの USE-Read のページでは、今回新たに新出単語の意味が提示してあり、純粹に「読むこと」に重点を置いて指導ができるように工夫がされている。
- (3) 全般にかなり思考力を要する骨のある題材が多く、文章も長く、難易度も高めであるが、段階的に活動ができるように Pre 活動、While 活動、Post 活動が設けられているため、生徒が自立して英語学習を進めていくための橋渡しになっている。また、経験の浅い教師にとっても Step に沿って指導を計画していくことが可能で、生徒の英語力を確実につける指導が期待できる。

## 別紙 1

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
2 東京書籍	英語・727 827 927	NEW HORIZON English Course 1・2・3

## ○総合所見

英語圏のみならず、非英語圏の国々の題材も幅広く扱っており、異文化に対する理解をより一層深めることができる。日本の伝統・文化はもちろん、自然科学や環境、人権、世界平和などの今日的課題など、生徒の知的好奇心を喚起するような題材が扱われている。各 Unit は、4 技能を総合的に高めながら段階的に学習を深められるように、本文、文法、練習問題、言語活動の順に構成されており、基礎的な知識・技能の定着が期待できる。また、Slow Learners にとって、抵抗感が少なく読み進められる長文が多く、指導者にとって扱いやすい。各学年に 3 回、既習事項と 4 技能を活用しながら自分の言葉で発信する Presentation が配置されており、生徒の発達段階に応じた表現力の育成を図ることができる。1 年次の Hi, English! や 3 年次の Further Reading、各学年に設置された学び方コーナーなど、小中高の連携、生涯学習を意識した教材が豊富に取りそろえられている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) グローバル化に対応できるよう、英語圏だけではなく、ベネズエラやミャンマー、ガーナなど、3 年間を通して五大大陸から取り上げられた題材を扱っているため、生徒が興味・関心を持ちながら異文化に触れることができる。
- (2) 各 Unit で目標が明示されており、それを達成するための活動が Starting Out (「文法」「聞く」「話す」中心) → Dialog → Read and Think (「読む」「書く」中心) の順で段階的に展開されている。基本的な 4 技能の活動が繰り返し設けられており、生徒の実態に即し応用・発展させることが可能である。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 単元配列には、基礎となる文法と語彙を習得する Unit、実際の場面で活用する Daily Scene、自分の言葉で発信する Presentation が繰り返され、学習しやすい配列となっている。
- (2) 左ページに本文が、右ページに本文に関連した基本文とその基本練習、Listen、Speak、Write の活動が配置されており、本文内容を理解した上で、基本文型に着目し 4 技能の練習ができるように工夫されている。
- (3) 教科書そのものが大判になり、紙面に余白があり見やすい。1 年次は、手書きに近い書体が多く用いられている。ユニバーサルデザインが採用されており生徒にとって扱いやすい教科書となっている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 各学年 3 回取り入れられている Presentation では、モデル文の確認、ブレインストーミング、原稿作成、発表と質疑応答の Hop → Step → Jump の段階を踏みながら自己表現活動に向けて指導がしやすい。
- (2) Daily Scene では、Unit で学んだ言語材料を活用しながら、場面別コミュニケーション活動を行うことができる。日常生活でもよく使われる「道案内」と「電話の会話」は、3 年間を通して扱われており、より発展した指導が可能となる。
- (3) 扉や Unit の冒頭には、年間の学習活動目標や Unit 目標が明示されており、指導者が学習指導計画を立てやすいよう配慮されている。

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
17 教育出版	英語・732 832 932	ONE WORLD ENGLISH COURSE 1・2・3

## ○総合所見

4技能をバランスよく学習できるように、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」が各単元の各パート毎に位置づけられている。さらに各パートには学習目標が明示され、生徒が自己の課題をもって学習を進めていくことが可能である。内容面では、生徒の興味・関心のありそうな身近な題材が多く用いられ、意欲的に英語学習に取り組めるような配慮がされている。特に小学校外国語活動とのつながりを意識し、小学校で慣れ親しんだ語句・表現や活動を音声中心で復習しながら想起できるなど、導入期の英語学習を意識した構成の工夫が見られる。また言語材料について理解したり練習したりする活動と言語材料を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う活動がバランスよくできるような Lesson の構成がされている。さらに付属の別冊を使って学習した文法事項を確認したり練習したりしながら言語材料の定着が図れるように考えられている。また、コンパクトな教科書サイズは持ちやすく全体を眺めやすいなどの利点があり、挿絵やイラスト、図表等も生徒にとって見やすいものとなっている。

## ○具体的所見

## 1 教科の目標からの配慮

- (1) 各パートの冒頭に学習目標が明示されていることで本時のめあてと指導目標が持ちやすい。また各パートの中に、4技能をバランスよく練習できる活動が位置づけられている。
- (2) 3つの Lesson ごとに学習した知識や技能を総合的に活用できる Project が設定されており、それぞれの Lesson の中で学習した言語材料を総合的に活用していく力を高められるよう構成されている。

## 2 生徒の学習活動への配慮

- (1) 1年生の導入部分では、小学校外国語活動で慣れ親しんだ「曜日・色」「身の回りの英語」「教室英語」が復習できるように編集され、音声面を大切にしながら徐々に文字・単語の綴りに結びつけていけるような構成となっている。
- (2) 生徒と同世代である4人の主人公が中心となり3年間を共に過ごしていく内容構成となっており、親近感を持ちながら学習を進めていくことができる。
- (3) B5大のコンパクトな教科書サイズは、音読をする際には持ちやすく閲覧やページ検索が容易にできる利点がある。また、挿絵やイラスト、写真、図表も生徒の嗜好に合ったカラフルで親しみやすいものとなっている。

## 3 学習指導への配慮

- (1) 各レッスンの前半が Hop, Step となっていて、言語材料について理解や練習を図る活動が設定され、後半に Jump としてコミュニケーションを図る活動が位置づけられているため、4技能の力を総合的に育成するための指導が容易にできる。
- (2) 例えば3年生 Lesson 5では、2020年に開催される東京オリンピックとパラリンピックが題材に扱われており、自分たちの身近な生活や近い将来のことを具体的に想像させたり、課題意識を持たせたりしながら学習を展開することが可能である。
- (3) 付属の別冊「Essentials」は、理解した事柄を復習したり確実な定着を図ったりすることが容易になるとともに、生徒が自学自習が進められるような工夫がされている。

## その他の教科用図書

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
38 光村	英語・733 833 933	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1・2・3
<p>(所見) 言語の使用場面が明確で、生徒がストーリーの中から自然に言語材料を習得できるように構成されており、「読む」活動から他の3技能へつなげてコミュニケーション能力の基礎を養えるように配慮されている。</p> <p>各 Unit で対話文が多いことから分かるように、口語調で自然な英語に触れながら、文法事項が理解できるよう構成されている。</p>		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
9 開隆堂	英語・728 828 928	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1・2・3
<p>(所見) Program で基礎を定着させ、My Project や Power Up で学習したことを活用する系統的な配列になっており、段階を追って学習できるよう配慮されている。また、Program のページは PPP の順に教材が配列されており、form に着目させた指導をすることも可能であると同時に、生徒にも学習の手順がわかりやすい構成となっている。</p>		
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
11 学校図書	英語・729 829 929	TOTAL ENGLISH NEW EDITION 1・2・3
<p>(所見) 本文、Target Sentence に続いて、Listening、Speaking、Writing の Activity があり、4技能の基礎基本をバランスよく育成することができる。Chapter Project では、それまでに身につけた4技能の力を統合的に身につけることができる。身近な場面を扱うなど、生徒の学習意欲が高められるような題材が含まれている。</p>		